

金沢学院大学学則（案）

施 行 昭和61年4月1日

第1章 総則

（目的）

第1条 金沢学院大学（以下「本学」という。）は、教育基本法及び学校教育法に従い、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的応用能力及び道徳的教養を豊かにして、建学の精神、愛と理性の伸長を指標に、人格を陶冶し、創造性と実行力により文化日本の建設に貢献し、進んで世界の平和と人類の福祉に奉仕する有為な人材を育成することを目的とする。

2 前項が示す人材の育成のために、教育理念として掲げる「創造」のもとに、教育の具体化を図るとともに、以下の第2条が規定する各学部・学科、大学院等が養成する具体的人材像について、各学部規程、大学院学則等で定めるものとする。

第2章 学部、学科、大学院等

（学部、学科及び収容定員）

第2条 本学に文学部、教育学部、経済学部、芸術学部、スポーツ科学部、栄養学部、及び情報工科学部を置く。

2 学部に属する学科及び収容定員は、次のとおりとする。

学 部	学 科	収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文 学 部	文 学 科	170	8	696
	日本文学専攻	[55]		
	英米文学専攻	[30]		
	歴史学・考古学専攻	[45]		
	心理学専攻	[40]		
教 育 学 部	教 育 学 科	70	5	290
経 済 学 部	経 済 学 科	95	5	390
	経 営 学 科	95	5	390
	経 済 情 報 学 科	40	—	160
芸 術 学 部	芸 術 学 科	80	7	334
ス ポ ー ツ 科 学 部	ス ポ ー ツ 科 学 科	180	10	740
栄 養 学 部	栄 養 学 科	80	5	330
情 報 工 学 部	情 報 工 学 科	100	—	400
計		910	45	3,730

（基礎教育機構）

第2条の2 前条第1項の定めのほか、本学に全学的教育を行う基礎教育機構を置く。

(大学院)

第2条の3 本学に大学院を置く。

2 大学院に次の研究科を置く。

経営情報学研究科

人文学研究科

スポーツ健康学研究科

3 大学院に関する学則は、別に定める。

(専攻科)

第2条の4 本学に次の専攻科を置く。

美術文化専攻科 美術工芸専攻・メディアデザイン専攻

2 専攻科に関する規則は、別に定める。

(修業年限・在学年数)

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

2 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、第12条第1項により入学した学生は、同条第2項により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第3章 学年、学期及び休業日

(学年)

第4条 学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期)

第5条 学年を、次の2学期4クォーターに分ける。

学期	クォーター	期 間
前期	1クォーター	4月1日から9月30日までの間で別に定める。
	2クォーター	
後期	3クォーター	10月1日から翌年3月31日までの間で別に定める。
	4クォーター	

2 前項の学期の開始日及び終了日については、学長は臨時に変更することができる。

3 各学期の授業実施日等は、別に定める学年暦による。

(年間授業期間)

第5条の2 1年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週とする。

(休業日)

第6条 休業日は次のとおりとする。

日曜日及び土曜日

国民の祝日に関する法律に定める休日

学年暦により定める夏季休業日、冬季休業日及び春季休業日

- 2 学長は休業日の追加及び変更を行うことができる。
- 3 休業日であっても、必要に応じて授業を行うことがある。

第4章 入学、退学、休学、復学、転学、除籍等

(入学期)

第7条 入学の時期は、学年の始めとする。

(入学資格)

第8条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一つに該当する者でなければならない。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

(入学の出願)

第9条 本学に入学を志願する者は、本学所定の書類に入学検定料を添えて提出しなければならない。提出の時期、方法、提出すべき書類等については別に定める。

(入学者の選考)

第10条 前条の入学志願者については、別に定めるところにより選考を行う。

(入学手続・入学許可)

第11条 前条の選考の結果に基づき合格の通知を受けた者は、所定の期日までに保証人連署の誓約書及び学生指導資料を提出するとともに、所定の入学金その他の学納金を納入しなければならない。

- 2 保証人のうち1名は学生の保護者とし、他の1名は独立の生計を営む者を充てなければならない。保証人は学生の在学中の一切の責任を負うものとする。保証人の身分、住所等に異動が生じたときは、直ちに届け出なければならない。
- 3 学長は、第1項の入学手続きを完了した者に入学を許可する。

(再入学・編入学・転入学)

第12条 次の各号の一つに該当する者で本学に再入学、編入学又は転入学を志願する者があるときは、選考のうえ相当年次に入学を許可することがある。

- (1) 大学を卒業した者又は退学した者
- (2) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者
- (3) 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることその他文部科学大臣の定める基準を満たすもの）を修了した者（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）
- (4) 学則第13条により退学した者で再び入学を志願する者

- 2 前項の規定により入学を許可された者の既に修得した授業科目及び単位数の取扱い、並びに在学すべき年数については、当該学部の教授会の議を経て、学長が決定する。

(退学)

第13条 退学しようとする者は、保証人連署のうえ願い出て、学長の許可を得なければならない。

(休学)

第14条 疾病その他やむを得ない事由により、3ヵ月以上修学することができない者は、学長の許可を得て休学することができる。ただし、疾病の場合は医師の診断書、その他の場合は詳細な事由書を添えるものとする。

2 疾病のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は休学を命ずることができる。

(休学の期間)

第15条 休学の期間は1年を超えることができない。ただし、特別の事由がある場合は、引き続き更に1年延長することができる。

2 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。

3 休学の期間は、第3条の在学年数に算入しない。

(復学)

第16条 休学期間中にその事由が消滅した場合は、学長の許可を得て復学することができる。ただし、復学の時期は各学期の始めとする。

2 疾病による休学の場合は、医師の診断書を添えるものとする。

(転学部・転学科・転専攻)

第17条 本学の学生で、在学する学部から本学の他の学部の学科・専攻への転学部、又は同一学部の他の学科・専攻への転学科・転専攻を志願する者があるときは、選考のうえ、学長は許可することがある。

2 転学部・転学科・転専攻について必要な事項は、別に定める。

(転学)

第18条 他の大学への入学又は転入学を志願しようとする者は、学長の許可を得なければならない。

(除籍)

第19条 次の各号の一つに該当する者は、学長が除籍する。

(1) 第3条第2項に定める在学年数を超えた者

(2) 第15条第2項に定める休学の期間を超えてなお修学できない者

(3) 授業料の納入を怠り、督促してもなお納入しない者

(4) 死亡又は長期間にわたり行方不明の者

第5章 教育課程及び履修方法

(教育課程の編成方針)

第20条 本学は、学部及び学科又は課程等の教育目的達成のために、必要授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成するものとする。

2 教育課程編成に当たっては、学部等の専攻に係る専門の学芸を教授するとともに、幅広く深い教養及び総合的な判断力を培い、豊かな人間性を涵養するよう適切に配慮するものとする。

(教育課程の編成方法)

第21条 教育課程は、各授業科目を必修科目及び選択科目に分け、これを各年次に配当して編成す

る。

2 前項に定めるほか、本学では教職に関する科目及び学芸員に関する科目並びに司書に関する科目を開設する。

3 各学部で開設する授業科目の名称及び単位数は、別表第1、別表第2、別表第3、別表第4、別表第5、別表第6、別表第7及び別表第8のとおりとする。

(単位の計算方法)

第22条 各授業科目に対する単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを基準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

(1) 講義及び演習については、15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 実験・実習及び実技等については、30時間の授業をもって1単位とする。

ただし、栄養学科の実験・実習については、45時間の授業をもって1単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作については、これらに必要な学修を考慮して単位数を定めるものとする。

(単位の授与)

第23条 本学は、前条に基づき授業科目を履修し、その試験等に合格した者には、所定の単位を与えるものとする。

(学修の評価)

第24条 授業科目の単位修得の評価は、試験及び平素の履修状況により行う。

2 前項の評価は、秀、優、良、可、不可をもって表し、可以上を合格とし、不可を不合格とする。

(教育内容の点検・改善等)

第24条の2 本学は、教育内容及び方法の改善を図るために、自ら点検・評価を行うとともに、組織的な研修及び研究を実施するものとする。

(他大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第25条 本学が教育上有益と認めるときは、本学の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で本学において修得したものとみなすことができる。

2 前項の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

(大学以外の教育施設における学修)

第26条 本学が教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、大学の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第1項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(本大学における他学部の学修)

第26条の2 学生は、許可を受けて、在籍する学部以外の学部で授業科目を履修することができる。

2 前項により履修した授業科目の修得単位は、当該学部の卒業要件単位数として認定することができる。その限度は、別に定める。

3 前2項及び第25条、第26条により認定、修得したとみなす単位数は、全てを合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第27条 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、本学へ入学後、本学において修得したものとみなすことができる。

2 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を、本学における授業科目の履修とみなし単位を与えることができる。

3 前2項により与えることができる単位数は、編入学、転入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第25条第1項及び第2項並びに前条第1項により、本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(その他)

第27条の2 この章に定めるもののほか、授業科目の配当年次及び時間数並びに履修方法については、各学部で定める。

第6章 卒業及び進級の要件等

(卒業の要件)

第28条 本学を卒業するには、本学に4年以上在学し、別表第1、別表第2、別表第3、別表第4、別表第5、別表第6、及び別表第7に定める授業科目及び単位数を修得しなければならない。

2 前項の定める卒業の要件を満たしている場合であっても、願出により、半年あるいは1年間の期間を設けて、その卒業認定を留保することができる。

(進級の要件)

第28条の2 進級の要件については、別に定める。

(卒業証書)

第29条 本学所定の課程を修めた者を卒業とし、卒業証書を授与する。

(学位記)

第30条 前条の卒業者には、次の区分に従い、学士の学位を授与する。

文学部	文学科	学士(文学)
教育学部	教育学科	学士(教育学)
経済学部	経済学科	学士(経済学)
	経営学科	学士(経営学)
	経済情報学科	学士(経済情報学)
芸術学部	芸術学科	学士(芸術学)
スポーツ科学部	スポーツ科学科	学士(スポーツ科学)
栄養学部	栄養学科	学士(栄養学)
情報工学部	情報工学科	学士(工学)

2 学位の授与に関し必要な事項は、別に定める。

(資格の取得)

第31条 本学において取得できる教育職員免許状及び資格は次のとおりとする。

学 科	取得できる教育職員免許状の種類、教科		資 格
文 学 科			
日本文学専攻	中学校教諭一種免許状	国語	学芸員、司書
英米文学専攻	高等学校教諭一種免許状	英語	
歴史学・考古学専攻	中学校教諭一種免許状	社会	
	高等学校教諭一種免許状	地理歴史	
心理学専攻			
教 育 学 科	幼稚園教諭一種免許状		保育士
	小学校教諭一種免許状		
	中学校教諭一種免許状	英語	
	高等学校教諭一種免許状		
経 済 学 科	高等学校教諭一種免許状	公民	
経 営 学 科	高等学校教諭一種免許状	商業	
芸 術 学 科	中学校教諭一種免許状	美術	学芸員
	高等学校教諭一種免許状		
	高等学校教諭一種免許状	工芸	
ス ポ ー ツ 科 学 科	中学校教諭一種免許状	保健体育	
	高等学校教諭一種免許状		
栄 養 学 科	栄養教諭一種免許状		栄養士
情 報 工 学 科	中学校教諭一種免許状	数学	
	高等学校教諭一種免許状		
	高等学校教諭一種免許状	情報	

2 教育職員免許状(教諭)を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

3 教育職員免許状(栄養教諭)を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)及び教育職員免許法施行規則(昭和29年文部省令第26号)に基づく所定の単位を修得し、かつ管理栄養士養成施設の課程を修了し、栄養士免許を受けていなければならない。

4 学芸員の資格を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、博物館法施行規則(昭和30年文部省令第24号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

5 司書の資格を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、図書館法施行規則(昭和25年文部省令第27号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

6 栄養士免許を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、栄養士法(昭和22年法律第245号)及び栄養士法施行規則(昭和23年1月16日厚生省令第2号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

7 栄養士法(昭和22年法律第245号)第5条の3第4号の規定に基づく管理栄養士国家試験の受験資格を取得しようとする者は、栄養学科に在籍し、栄養士法施行令(昭和28年政令第231号)及び管理栄養士学校指定規則(昭和41年文部省・厚生省令第2号)に基づく所定の単位を修得しなければならない。

8 保育士の資格を取得しようとする者は、第28条に規定するもののほか、児童福祉法施行規則(昭和23

年厚生省令第11号)に基づく所定の単位を取得しなければならない。

第7章 入学検定料及び学納金

(入学検定料・学納金)

第32条 入学検定料及び学納金は、別表第9のとおりとする。

(学納金の納入)

第33条 学納金は、次の期日までに納入しなければならない。ただし、入学手続き時の学納金の納入については、別に定める。

(1) 前期 4月25日(金融機関が休業日の場合は翌営業日)

(2) 後期 10月25日(金融機関が休業日の場合は翌営業日)

2 経済的な理由により、前項の期日までに学納金の納入が困難な者は、その期日までに保証人連署の上、延納・分納願を提出し、許可を得なければならない。

3 延納・分納の許可を得た者の納入期限は次のとおりとする。

(1) 前期 9月末日

(2) 後期 2月末日

4 前項の納入期限までに学納金の納入が困難な者は、延納・分納願の再提出により、さらに延納・分納を認められる場合がある。ただし、その場合の最終期限は卒業年度の2月末日までとする。

(退学・転学・除籍及び停学の場合の学納金)

第34条 学期の途中で退学若しくは転学した者、又は除籍された者の当該期分の学納金は徴収する。

2 停学期間中の学納金は徴収する。

(休学の場合の学納金)

第35条 休学した者については、休学期間中の学納金は免除する。

(学年の途中で卒業する場合の学納金)

第36条 学年の途中で卒業する見込みの者の当該期分の学納金は徴収する。

(学納金の返還等)

第37条 既に納入された学納金は返還しない。ただし、入学手続き時の学納金については、所定の期間内に入学辞退の申し出のあった者に限り、入学金以外の学納金を返還する。

第8章 教職員組織

(教職員)

第38条 本学に学長、研究科長、学部長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員を置く。

第39条 前条のほか、副学長、技術職員その他必要な教職員を置くことができる。

第9章 教学審議会及び教授会

(教学審議会)

第39条の2 本学に、本学の教学に関する重要事項を審議するため、教学審議会を置く。

第39条の3 教学審議会は、次の各号に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長及び当職に準ずる者
- (3) 研究科長
- (4) 各学部長
- (5) 基礎教育機構長（以下「機構長」という。）
- (6) 各学部学科長
- (7) その他学長が特に必要と認めた者若干名

第39条の4 教学審議会は、次の事項を審議し、学長に意見を述べることができる。

- (1) 学則その他の教学上の重要な規程の制定改廃の立案に関する事項
- (2) 学部、学科その他の教学上重要な施設の設置廃止の計画に関する事項
- (3) 学部その他教学上の附属施設間の連絡調整に関する事項
- (4) 理事長の諮問に対する答申案に関する事項
- (5) 教育課程に関する事項
- (6) その他教育研究に関する事項

第39条の5 学長は、教学審議会を招集し、その議長となる。

2 学長に事故があるときは、副学長又は研究科長若しくは学部長がその職務を代行する。

3 教学審議会が必要と認めたときは、第39条の3各号に掲げる者以外の教職員の出席を求めて意見を聴くことができる。

第39条の6 教学審議会は、構成員の3分の2以上が出席しなければ、会議を開くことができない。

2 議事は、出席構成員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

第39条の7 教学審議会について必要な事項は、別に定める。

(教授会)

第40条 学部及び基礎教育機構（以下「学部等」という。）に、それぞれの学部等の重要事項を審議するため、教授会を置く。

第41条 教授会は、それぞれの学部等の教授をもって組織する。

2 前項の規定にかかわらず、学部長又は機構長が必要と認めた場合は、教授会にそれぞれの学部等の准教授、専任講師及び助教を加えることができる。

第42条 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うに当たり、意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業等学生の身分に関する事項
- (2) 学位の授与に関する事項
- (3) 学生の賞罰に関する事項
- (4) その他学長から諮問された事項

2 教授会は、前項に規定するもののほか、教育研究に関わる次の事項を審議し、学長に意見を述べることができる。

- (1) 学部規程等の制定改廃に関する事項
- (2) 教育研究に関する事項

- (3) 教育課程に関する事項
- (4) 学生の退学、転学、休学、復学、再入学、除籍等学生の身分に関する事項
- (5) 学生の試験に関する事項
- (6) 学生の厚生補導に関する事項
- (7) 教員の研究業績審査に関する事項
- (8) 当該学部及び基礎教育機構の委員会等の選任に関する事項
- (9) その他、研究及び教育に関する事項

第43条 教授会について必要な事項は、それぞれの学部等で定める。

第10章 科目等履修生及び外国人留学生

(科目等履修生)

第44条 本学は、別に定めるところにより、本学の学生以外の者で1又は複数の授業科目を履修する者（以下「科目等履修生」という。）に対し、単位を与えることができる。

2 科目等履修生に対する単位の授与については、第23条の規定を準用する。

3 科目等履修生に関する事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第45条 外国人で、本学に入学を志願する者については、選考のうえ、外国人留学生として入学を許可することがある。

2 外国人留学生に関する事項は、別に定める。

第11章 賞罰

(表彰)

第46条 学生として表彰に値する行為があった者は、教授会及び教学審議会の議を経て学長が表彰することがある。

(懲戒)

第47条 本学の規則に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、教授会及び教学審議会の議を経て学長が懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は次の各号の一つに該当する学生に対して行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 正当な理由がなく出席が常でない者

(3) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者

第12章 附属施設

(図書館)

第48条 本学に図書館を置く。

2 図書館に関する規程は別に定める。

(研修センター)

第49条 本学に研修センターを置く。

2 研修センターに関する規程は別に定める。

附 則

この学則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則（平成2年3月26日改正）

この学則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則（平成2年12月21日改正）

この学則は、平成3年4月1日から施行する。ただし、学生の入学定員は第2条第2項の規定にかかわらず、平成3年度から平成11年度までの間は、文学部日本文学科入学定員100人、文学部英米文学科入学定員100人とする。

附 則（平成3年3月22日改正）

この学則は、平成3年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月10日改正）

この学則は、平成4年4月1日から施行する。

ただし、1. 第30条は平成4年3月10日から施行する。

2. 平成元年度及び平成2年度入学生については、第28条の規定にかかわらず卒業認定単位数は124単位とする。

附 則（平成4年3月31日改正）

この学則は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成6年8月23日改正）

1 この学則は、平成6年10月1日から施行する。

2 平成6年9月30日に在学する者に係る授業料の額は、改正後の別表第2にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成7年1月17日改正）

1 この学則は、平成7年4月1日から施行する。

2 平成7年3月31日以前の入学者の教育課程の編成方法、単位の計算方法、授業科目の配当年次及びその時間数並びに履修方法並びに卒業の要件については、改正後の学則第21条、第22条第1項、第27条の2及び第28条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成7年度から平成14年度までは次のとおりとする。

	年度	平成 7 年度			平成 8 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
学部学科		入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員	入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	100		400	100		400
	英 米 文 学 科	100		400	100		400
経営情報学部	経 営 情 報 学 科	200		200	175		375
	産 業 情 報 学 科	200		200	175		375
計		600		1, 200	550		1, 550

	年度	平成 9 年度			平成10年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
学部学科		入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員	入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	100		400	100		400
	英 米 文 学 科	100		400	100		400
経営情報学部	経 営 情 報 学 科	175	5	555	175	5	735
	産 業 情 報 学 科	175	5	555	175	5	735
計		550	10	1, 910	550	10	2, 270

	年度	平成11年度			平成12年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
学部学科		入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員	入 学 員 定 員	編入学 員 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	100		400	70		370
	英 米 文 学 科	100		400	70		370
経営情報学部	経 営 情 報 学 科	175	5	710	125	5	660
	産 業 情 報 学 科	175	5	710	125	5	660
計		550	10	2, 220	390	10	2, 060

学部学科	年度	平成13年度			平成14年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 員 定 員	編入学 定 員	総定員
文 学 部	日 本 文 学 科	70		340	70		310
	英 米 文 学 科	70		340	70		310
経 営 部 情 報	経 営 情 報 学 科	125	5	610	125	5	560
	産 業 情 報 学 科	125	5	610	125	5	560
計		390	10	1,900	390	10	1,740

附 則（平成7年8月23日改正）

- 1 この学則は、平成7年10月1日から施行する。
- 2 平成7年9月30日に在学する者に係る授業料、施設充実費及び実験実習費の額は、改正後の別表第2にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成8年3月27日改正）

- 1 この学則は、平成8年4月1日から施行する。
- 2 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成8年度から平成14年度までは次のとおりとする。

学部学科	年度	平成8年度			平成9年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 員 定 員	編入学 定 員	総定員
文 学 部	日 本 文 学 科	100	10	410	100	10	420
	英 米 文 学 科	100	10	410	100	10	420
経 営 部 情 報	経 営 情 報 学 科	200		400	200	5	605
	産 業 情 報 学 科	200		400	200	5	605
計		600	20	1,620	600	30	2,050

学部学科	年度	平成10年度			平成11年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 員 入 定	総定員	入 学 員 入 定	編入学 員 入 定	総定員
文学部	日 本 文 学 科	100	10	420	100	10	420
	英 米 文 学 科	100	10	420	100	10	420
経営学部 情報	経 営 情 報 学 科	200	5	810	200	5	810
	産 業 情 報 学 科	200	5	810	200	5	810
計		600	30	2,460	600	30	2,460

学部学科	年度	平成12年度			平成13年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 員 入 定	総定員	入 学 員 入 定	編入学 員 入 定	総定員
文学部	日 本 文 学 科	70	10	390	70	10	360
	英 米 文 学 科	70	10	390	70	10	360
経営学部 情報	経 営 情 報 学 科	125	5	735	125	5	660
	産 業 情 報 学 科	125	5	735	125	5	660
計		390	30	2,250	390	30	2,040

学部学科	年度	平成14年度		
		収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 員 入 定	総定員
文学部	日 本 文 学 科	70	10	330
	英 米 文 学 科	70	10	330
経営学部 情報	経 営 情 報 学 科	125	5	585
	産 業 情 報 学 科	125	5	585
計		390	30	1,830

附 則（平成9年3月12日改正）

この学則は、平成9年4月1日から施行する。

附 則（平成10年1月13日改正）

この学則は、平成10年4月1日から施行する。

附 則（平成11年3月26日改正）

- 1 この学則は、平成11年4月1日から施行する。
- 2 平成10年度以前の入学者については、改正後の別表第1から別表第3にかかわらず、なお従前の例による。

附 則（平成12年3月24日改正）

- 1 この学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 平成12年3月31日現在、英米文学科に在学の学生は、改正後の学則第2条第2項、学則第31条第1項の規定及び別表第1の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成12年度から平成19年度までは、文学部日本文学科においては、次のとおりとする。

学部学科	年度	平成12年度			平成13年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員	入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	82	10	402	79	10	381

学部学科	年度	平成14年度			平成15年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員	入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	76	10	357	73	10	330

学部学科	年度	平成16年度			平成17年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員	入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	70	10	318	70	10	309

学部学科	年度	平成18年度			平成19年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員	入 学 員 入 定	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	70	10	303	70	10	300

附 則（平成13年3月29日改正）

- 1 この学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成14年3月27日改正）

- 1 この学則は、平成14年4月1日から施行する。
- 2 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成14年度から平成17年度までは、文学部日本文学科においては、次のとおりとする。

学部学科	年度	平成14年度			平成15年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	60	10	341	60	10	301

学部学科	年度	平成16年度			平成17年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	日 本 文 学 科	60	10	279	60	10	260

附 則（平成15年 3 月27日改正）

この学則は、平成15年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成16年 3 月31日改正）

- この学則は、平成16年 4 月 1 日から施行する。
- 平成16年 3 月31日現在、産業情報学科に在学の学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項及び別表第 2 の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成16年度から平成19年度までは、経営情報学部産業情報学科においては、次のとおりとする。

学部学科	年度	平成16年度			平成17年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経営情報学部	産業情報学科	0	5	210	0	5	130

学部学科	年度	平成18年度			平成19年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経営情報学部	産業情報学科	0	0	65	0	0	0

附 則（平成17年 3 月19日改正）

この学則は、平成17年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成17年 7 月15日改正）

- この学則は、平成18年 4 月 1 日から施行する。
- 平成18年 3 月31日現在、経営情報学部経営情報学科、ネットワークビジネス学科に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、学則第21条第 3 項、学則第32条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成18年度から平成21年度までは、経営情報学部経営情報学科及びネットワークビジネス学科に

おいては、次のとおりとする。

学 部 学 科		平成18年度			平成19年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学	編入学	総定員	入 学	編入学	総定員
		定 員	定 員		定 員	定 員	
経営情報 学部	経営情報学科	0	10	495	0	10	380
	ネットワークビジネス 学科	0	0	300	0	0	200

学 部 学 科		平成20年度			平成21年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学	編入学	総定員	入 学	編入学	総定員
		定 員	定 員		定 員	定 員	
経営情報 学部	経営情報学科	0	10	190	0	0	0
	ネットワークビジネス 学科	0	0	100	0	0	0

附 則（平成18年 3 月30日改正）

この学則は、平成18年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成18年10月19日改正）

この学則は、平成19年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成19年 3 月28日改正）

- 1 この学則は、平成19年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成19年 3 月31日現在、文学部日本文学科、国際文化学科に在学の学生は、改正後の別表第 1 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成20年 1 月24日改正）

- 1 この学則は、平成20年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成20年 3 月31日現在、文学部日本文学科並びに美術文化学部 に在籍する学生は、改正後の別表第1、別表第3の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成20年 4 月16日改正）

- 1 この学則は、平成21年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成21年 3 月31日現在、経営情報学部経営・会計学科及びスポーツビジネス学科に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、学則第32条、経営・会計学科に在籍する学生は、学則第 21条第 3 項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成21年度から平成24年度までは、経営情報学部経営・会計学科及びスポーツビジネス学科においては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成21年度			平成22年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経営情報 学部	経営・会計学科		0	10	320	0	10	220
	スポーツビジネス学科		85	0	310	85	0	320

学 部 学 科		年度	平成23年度			平成24年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経営情報 学部	経営・会計学科		0	0	110	0	0	0
	スポーツビジネス学科		85	0	330	85	0	340

附 則（平成21年 3 月25日改正）

- この学則は、平成21年 4 月 1 日から施行する。
- 平成21年 3 月31日現在、文学部、経営情報学部 に在籍する学生は、改正後の別表第 5 の定めに関わらず、なお従前の例による。
- 平成21年 3 月31日現在、美術文化学部 に在籍する学生は、改正後の別表第 3、別表第 5 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成21年 5 月28日改正）

- この学則は、平成22年 4 月 1 日から施行する。
- 平成22年 3 月31日現在、美術文化学部情報デザイン学科 に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第30条、第31条、別表第 3、別表第 5 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成21年10月22日改正）

この学則は、平成22年 4 月 1 日から施行する。

附 則（平成22年 3 月24日改正）

- この学則は、平成22年 4 月 1 日から施行する。
- 平成22年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第31条、別表第 1、別表第 2 及び別表第 4 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成23年 3 月29日改正）

- この学則は、平成23年 4 月 1 日から施行する。
- 平成23年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条、第21条、第30条、第31条、第32条及び別表第 1～別表第 6 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成24年 3 月29日改正）

- この学則は、平成24年 4 月 1 日から施行する。
- 平成24年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の別表第 1、別表第 3 及び別表第 5 の定めに関わらず、なお従前の例による。ただし、改正後の別表第 4 については、平成23年

度入学者より適用する。

附 則（平成24年 5 月29日改正）

- 1 この学則は、平成25年 4 月 1 日から施行する。
- 2 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成25年度から平成28年度までは、文学部日本文学科、国際文化学科及び歴史文化学科においては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成 2 5 年度			平成 2 6 年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	日本文学科		50	10	235	50	10	230
	国際文化学科		35	10	190	35	10	180
	歴史文化学科		50	0	120	50	0	170

学 部 学 科		年度	平成 2 7 年度			平成 2 8 年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	日本文学科		50	10	225	50	10	220
	国際文化学科		35	10	170	35	10	160
	歴史文化学科		50	0	185	50	0	200

附 則（平成25年 3 月14日改正）

- 1 この学則は、平成25年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成25年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第30条、第31条、別表第 2 及び別表第 3 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成26年 3 月26日改正）

- 1 この学則は、平成26年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成26年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第24条第 2 項、第28条の 2、別表第 3 及び別表第 5 の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（平成27年 3 月31日改正）

- 1 この学則は、平成27年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成27年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第17条、第31条第 1 項、別表第 1、別表第 2、別表第 3、別表第 4、別表第 5 及び別表第 6 の定めに関わらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成27年度から平成30年度までは、文学部、経営情報学部経営システム学科、スポーツ健康学部

おいては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成 2 7 年度			平成 2 8 年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科		130	0	130	130	0	260
	日本文学科		0	10	175	0	10	120
	国際文化学科		0	10	135	0	10	90
	歴史文化学科		0	0	135	0	0	100
経営情報学部	経営システム学科		70	0	295	70	0	290
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科		100	0	370	100	0	380

学 部 学 科		年度	平成 2 9 年度			平成 3 0 年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科		130	20	410	130	20	560
	日本文学科		0	0	60	0	0	0
	国際文化学科		0	0	45	0	0	0
	歴史文化学科		0	0	50	0	0	0
経営情報学部	経営システム学科		70	0	285	70	0	280
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科		100	0	390	100	0	400

附 則（平成28年 3 月24日改正）

- この学則は、平成28年 4 月 1 日から施行する。
- 平成28年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第17条、第31条第 1 項、別表第 1、別表第 2、別表第 3、別表第 4、別表第 5 及び別表第 6 の定めに関わらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、平成28年度から平成31年度までは、経営情報学部、芸術学部、美術文化学部においては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成28年度			平成29年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学	編入学	総定員	入 学	編入学	総定員
			定 員	定 員		定 員	定 員	
経営情報学部	経営情報学科		160	0	160	160	0	320
	経営ビジネ学科		0	10	290	0	10	200
	経営システム学科		0	0	220	0	0	145
芸術学部	芸術学科		70	0	70	70	0	140
美術文化学部	美術学科		0	0	90	0	0	60
	メディアデザイン学科		0	0	120	0	0	80

学 部 学 科		年度	平成30年度			平成31年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学	編入学	総定員	入 学	編入学	総定員
			定 員	定 員		定 員	定 員	
経営情報学部	経営情報学科		160	10	490	160	10	660
	経営ビジネ学科		0	0	100	0	0	0
	経営システム学科		0	0	70	0	0	0
芸術学部	芸術学科		70	0	210	70	0	280
美術文化学部	美術学科		0	0	30	0	0	0
	メディアデザイン学科		0	0	40	0	0	0

附 則（平成29年 3 月31日改正）

- 1 この学則は、平成29年 4 月1日から施行する。
- 2 平成29年 3 月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第31条第 1 項、別表第 1 及び別表第 6 の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成29年度から平成32年度までは、文学部文学科、人間健康学部スポーツ健康学科においては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成29年度			平成30年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学	編入学	総定員	入 学	編入学	総定員
			定 員	定 員		定 員	定 員	
文学部	文学科		130	10	400	130	10	540
人間健康学部	スポーツ健康学科		120	10	420	120	10	460

学 部 学 科		年度	平成31年度			平成32年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科		130	10	540	130	10	540
人間健康学部	スポーツ健康学科		120	10	480	120	10	500

附 則（平成30年3月27日改正）

- この学則は、平成30年4月1日から施行する。
- 平成30年3月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第2条第2項、第30条第1項、第31条第1項、第8項、別表第1、別表第4及び別表第6の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、平成30年度から平成33年度までは、文学部文学科、経営情報学部経営情報学科においては、次のとおりとする。

学 部 学 科		年度	平成30年度			平成31年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科		150	10	560	150	10	580
経営情報学部	経営情報学科		180	10	680	180	10	700

学 部 学 科		年度	平成32年度			平成33年度		
			収 容 定 員			収 容 定 員		
			入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科		150	10	600	150	10	620
経営情報学部	経営情報学科		180	10	720	180	10	740

附 則（平成31年3月26日改正）

- この学則は、平成31年4月1日から施行する。
- 平成31年3月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の別表第1、別表第2、別表第4及び別表第5の定めに関わらず、なお従前の例による。

附 則（令和2年3月25日改正）

- この学則は、令和2年4月1日から施行する。
- 令和2年3月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第2条第2項、第30条第1項、

第31条第1項、別表第2及び別表第7の定めにかかわらず、なお従前の例による。

- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、令和2年度から令和5年度までは、経済学部経済学科及び経営学科、経済情報学部並びに経営情報学部においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和2年度			令和3年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	教育学科	70	5	275	70	5	350
経済学部	経済学科	80	5	80	90	5	170
	経営学科	60	5	60	90	5	150
経済情報学部	経済情報学科	70		70	70		140
経営情報学部	経営情報学科	0	10	540	0	10	380

学 部 学 科		令和4年度			令和5年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	教育学科	70	5	320	70	5	290
経済学部	経済学科	90	5	265	90	5	360
	経営学科	90	5	245	90	5	340
経済情報学部	経済情報学科	70		210	70		280
経営情報学部	経営情報学科	0	10	190	0	0	0

附 則（令和3年3月24日改正）

- 1 この学則は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 令和3年3月31日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第2条、第11条、第21条第3項、第28条第1項、第30条第1項、第31条第1項、第32条、第39条第4項、別表第1、別表第5、別表第6、別表第7及び別表第8の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第2条第2項の規定にかかわらず、令和3年度から令和6年度までは、文学部、芸術学部、スポーツ科学部、栄養学部、人間健康学部スポーツ健康学科及び健康栄養学科においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和 3 年度			令和 4 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科	180	8	648	180	8	676
芸術学部	芸術学科	70	2	282	70	2	284
スポーツ科学部	スポーツ科学科	150		150	150		300
栄養学部	栄養学科	80		80	80		160
人間健康学部	スポーツ健康学科	0	10	380	0	10	260
	健康栄養学科	0	5	250	0	5	170

学 部 学 科		令和 5 年度			令和 6 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科	180	8	706	180	8	736
芸術学部	芸術学科	70	2	284	70	2	284
スポーツ科学部	スポーツ科学科	150	10	460	150	10	620
栄養学部	栄養学科	80	5	245	80	5	330
人間健康学部	スポーツ健康学科	0	0	130	0	0	0
	健康栄養学科	0	0	85	0	0	0

附 則（令和 4 年 3 月 2 4 日改正）

- この学則は、令和 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 令和 4 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条、第 2 1 条第 3 項、第 2 8 条第 1 項、第 3 0 条第 1 項、第 3 2 条、別表第 1、別表第 2、別表第 3 及び別表第 8 の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 4 年度から令和 7 年度までは、教育学部、経済学部、文学部教育学科においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和 4 年度			令和 5 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
教育学部	教育学科	70		70	70		140
経済学部	経済学科	110	5	275	110	5	390
	経営学科	70	5	195	70	5	270
文学部	教育学科	0	5	250	0	5	150

学 部 学 科		令和 6 年度			令和 7 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
教育学部	教育学科	70	5	215	70	5	290
経済学部	経済学科	110	5	420	110	5	450
	経営学科	70	5	280	70	5	290
文学部	教育学科	0	0	75	0	0	0

附 則（令和 5 年 3 月 3 1 日改正）

- 1 この学則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 5 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、別表第 1、別表第 3、別表第 4、別表第 5、別表第 6、別表第 7、別表第 8 及び別表第 9 の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 5 年度から令和 8 年度までは、芸術学部においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和 5 年度			令和 6 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
芸術学部	芸術学科	80	7	299	80	7	314

学 部 学 科		令和 7 年度			令和 8 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
芸術学部	芸術学科	80	7	324	80	7	334

附 則（令和 6 年 3 月 2 7 日改正）

- この学則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。
- 令和 6 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第 2 3 条、第 3 0 条第 1 項、第 3 1 条、別表第 9 の定めにかかわらず、なお従前の例による。また、別表第 1、別表第 2、別表第 3、別表第 4、別表第 5、別表第 6 については適用できるものとする。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 6 年度から令和 9 年度までは、情報工学部、経済学部においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和 6 年度			令和 7 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経済学部	経済学科	160	5	470	160	5	550
	経営学科	90	5	300	90	5	330
情報工学部	情報工学科	100		100	100		200

学 部 学 科		令和 8 年度			令和 9 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
経済学部	経済学科	160	5	600	160	5	650
	経営学科	90	5	350	90	5	370
情報工学部	情報工学科	100		300	100		400

附 則（令和 7 年 3 月 3 1 日改正）

- この学則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。
- 令和 7 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の別表第 1、別表第 2、別表第 3、別表第 4、別表第 5、別表第 6、別表第 8 については適用できるものとする。

附 則（令和 8 年 月 日改正）

- この学則は、令和 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 令和 8 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 8 年度から令和 11 年度までは、文学部、経済学部、スポーツ科学部においては次のとおりとする。

学 部 学 科		令和 8 年度			令和 9 年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科	170	8	726	170	8	716
経済学部	経済学科	140	5	580	140	5	610
	経営学科	90	5	350	90	5	370
スポーツ科学部	スポーツ科学科	180	10	650	180	10	680

学 部 学 科		令和10年度			令和11年度		
		収 容 定 員			収 容 定 員		
		入 学 定 員	編入学 定 員	総定員	入 学 定 員	編入学 定 員	総定員
文学部	文学科	170	8	706	170	8	696
経済学部	経済学科	140	5	590	140	5	570
	経営学科	90	5	370	90	5	370
スポーツ科学部	スポーツ科学科	180	10	710	180	10	740

附 則（令和 9 年 月 日改正）

- 1 この学則は、令和 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 令和 9 年 3 月 3 1 日現在、本大学に在籍する学生は、改正後の学則第 2 条第 2 項、第 30 条及び第 31 条の定めにかかわらず、なお従前の例による。
- 3 学部、学科の入学定員及び収容定員は、改正後の学則第 2 条第 2 項の規定にかかわらず、令和 9 年度から令和 1 2 年度までは、経済学部においては次のとおりとする。

別表第1 文学部教育課程

(1) 文学科教育課程

教養科目・外国語科目

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
教養科目	初年次教育	学 修 基 礎 I a	1	教養科目の必修科目から14単位、選択科目から16単位以上、第一外国語12単位、第二外国語科目から4単位以上、専門教育科目から82単位以上を修得しなければならない。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位以内とする。
		学 修 基 礎 I b	1	
		学 修 基 礎 II a	1	
		学 修 基 礎 II b	1	
		コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習 I	2	
		コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習 II	2	
	一般教養	人 文 学 入 門 I	1	
		人 文 学 入 門 II	1	
		哲 学 I	2	
		哲 学 II	2	
		法 学 I	2	
		法 学 II (日本国憲法)	2	
		経 済 学 I	2	
		経 済 学 II	2	
		社 会 学 I	2	
		社 会 学 II	2	
		民 俗 学 I	2	
		民 俗 学 II	2	
		自 然 科 学 概 論 I	2	
		自 然 科 学 概 論 II	2	
		健 康 科 学	2	
		ス ポ ー ツ 科 学	2	
		金 沢 ま ち 学 I a	1	
		金 沢 ま ち 学 I b	1	
		金 沢 ま ち 学 II	2	
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 演 習 I	2	
		コ ン ピ ュ ー タ 活 用 演 習 II	2	

キャリア教育	F	S	P	講	座		2		
	キ	ャ	リ	ア	基	礎	2		
	キ	ャ	リ	ア	デ	ザ	2		
	キ	ャ	リ	ア	デ	ザ	2		
	キ	ャ	リ	ア	デ	ザ	2		
	キ	ャ	リ	ア	プ	ラ	2		
	キ	ャ	リ	ア	プ	ラ	2		
	就業体験（インターンシップ等）						1		
	地域貢献Ⅰ（ボランティア等）						1		
	地域貢献Ⅱ（ボランティア等）						1		
	計						14	49	
外国語科目	第一外国語	基	礎	英	語	I	2		
		基	礎	英	語	Ⅱ	2		
		English Communication I					2		
		English Communication Ⅱ					2		
		英語プレゼンテーション初級Ⅰ					2		
		英語プレゼンテーション初級Ⅱ					2		
	第二外国語	ド	イ	ツ	語	I		2	
		ド	イ	ツ	語	Ⅱ		2	
		フ	ラ	ン	ス	語	I	2	
		フ	ラ	ン	ス	語	Ⅱ	2	
		中				国	語	I	2
		中				国	語	Ⅱ	2
		朝				鮮	語	I	2
		朝				鮮	語	Ⅱ	2
	計						12	16	
合計						26	65		

専門教育科目

授業科目				単位数		
				必修	選択	
	必修	日本文学専攻	日本文学入門	2		専門教育科目から82単位以上を修得しなければならない。 ただし、専門教育科目において各専攻毎に定める必修科目または選択必修科目を修得しなければならない。
			日本文学概説Ⅰ a	1		
			日本文学概説Ⅰ b	1		
			日本文学概説Ⅱ a	1		
			日本文学概説Ⅱ b	1		
			日本語学概説Ⅰ	2		
			日本語学概説Ⅱ	2		
			日本文学史Ⅰ	2		
			日本文学史Ⅱ	2		
		英米文学専攻	英語学概論Ⅰ	2		日本文学専攻 専門必修科目14単位、学科共通専門必修科目12単位を含め、82単位以上を修得する。
			英米文学概論Ⅰ	2		
			English Presentation (Intermediate)Ⅰ	2		
			English Presentation (Intermediate)Ⅱ	2		
			World Culture through EnglishⅠ	2		
			World Culture through EnglishⅡ	2		
			Advanced EnglishⅠ	2		英米文学専攻 専門必修科目16単位、学科共通専門必修科目12単位を含め、82単位以上を修得する
			Advanced EnglishⅡ	2		
		心理学専攻	心理学概論 A	2		歴史学・考古学専攻 専門選択必修科目12単位以上、学科共通専門必修科目12単位を含め、82単位以上を修得する。
			心理学概論 B	2		
			心理学統計法Ⅰ	2		
			心理学統計法Ⅱ	2		
	選択必修	歴史学・考古学専攻	日本史概説Ⅰ		2	心理学専攻 専門必修科目8単位、学科共通専門必修科目12単位を含め、82単位以上を修得する。
			日本史概説Ⅱ		2	
			西洋史概説Ⅰ		2	
			西洋史概説Ⅱ		2	
			東洋史概説Ⅰ		2	
			東洋史概説Ⅱ		2	
			考古学概説Ⅰ		2	
			考古学概説Ⅱ		2	

専門科目	選択	日本文学専攻	日 本 語 表 現 法 I		2
			日 本 語 表 現 法 II		2
			現 代 文 章 論		2
			漢 文 学 講 読 I		2
			漢 文 学 講 読 II		2
			古 典 文 学 講 読 I		2
			古 典 文 学 講 読 II		2
			近・現代文学講読 A		2
			近・現代文学講読 B		2
			評 論 の 読 み 方		2
			日 本 語 教 育 学 I		2
			日 本 語 教 育 学 II		2
			地 域 と 文 学 a		1
			地 域 と 文 学 b		1
			現 代 文 章 実 践		2
			書 道 (書 写 実 習)		2
			古 典 文 学 演 習		4
			近・現代文学演習 A		4
			近・現代文学演習 B		4
			日 本 語 学 演 習		4
			日 本 語 教 授 法		2
			日 本 語 教 育 実 習		1
			社 会 言 語 学 I		2
			社 会 言 語 学 II		2
			日 本 語 史 概 説 I		2
			日 本 語 史 概 説 II		2
			創 作 入 門		2
			創 作 実 践		2
			日 本 語 文 法 I		2
			日 本 語 文 法 II		2
			島 清 恋 愛 文 学 講 座 I		2
			島 清 恋 愛 文 学 講 座 II		2
			島 清 恋 愛 文 学 講 座 III		2
			国 語 科 教 育 法 I		4
			国 語 科 教 育 法 II		4

專門科目	選 択	英米文学専攻	英 語 学 概 論 II		2
			英 米 文 学 概 論 II		2
			資 格 英 語 I		2
			資 格 英 語 II		2
			資 格 英 語 III		2
			言 語 習 得 研 究		2
			英 語 文 法 論		2
			英 語 学 講 読 I		2
			英 語 学 講 読 II		2
			英 米 文 学 講 読 I		2
			英 米 文 学 講 読 II		2
			英 米 文 化 論 I		2
			英 米 文 化 論 II		2
			Japanese Culture through English		2
			English Writing		2
			Academic Writing		2
			原 典 講 読 I		2
			原 典 講 読 II		2
			英 語 学 演 習 I		2
			英 語 学 演 習 II		2
			英 米 文 学 演 習 I		2
			英 米 文 学 演 習 II		2
			海 外 留 学		4
			英 語 科 教 育 法 I		4
			英 語 科 教 育 法 II		4

専門科目	選択	歴史学・考古学専攻	保存科学概説Ⅰ		2	自由科目で卒業要件とはならない
			保存科学概説Ⅱ		2	
			自然地理学概説Ⅰ		2	
			自然地理学概説Ⅱ		2	
			人文地理学概説Ⅰ		2	
			人文地理学概説Ⅱ		2	
			歴史学入門		2	
			地誌		2	
			古文書学演習Ⅰ		2	
			古文書学演習Ⅱ		2	
			文献資料研究法Ⅰ		2	
			文献資料研究法Ⅱ		2	
			日本経済史		2	
			古代・中世史演習Ⅰ		2	
			古代・中世史演習Ⅱ		2	
			近世史演習Ⅰ		2	
			近世史演習Ⅱ		2	
			近代史演習Ⅰ		2	
			近代史演習Ⅱ		2	
			東洋史文献講読Ⅰ		2	
			東洋史文献講読Ⅱ		2	
			東洋史演習Ⅰ		2	
			東洋史演習Ⅱ		2	
			西洋史文献講読Ⅰ		2	
			西洋史文献講読Ⅱ		2	
			西洋政治史		2	
			西洋史演習Ⅰ		2	
			西洋史演習Ⅱ		2	
			考古学演習Ⅰ		2	
			考古学演習Ⅱ		2	
			考古学実習Ⅰ		2	
			考古学実習Ⅱ		2	
			考古学特殊講義		2	
			文化財と自然科学		2	
			文化財の保護と活用		2	
			政治学概論		2	
			社会科・地歴科教育法		4	
			社会科・公民科教育法		4	

専門科目	選択	心理学専攻	学 習 ・ 言 語 心 理 学		2
			動 物 ・ 比 較 心 理 学		2
			知 覚 ・ 認 知 心 理 学		2
			神 経 ・ 生 理 心 理 学		2
			認 知 学 習 心 理 学 演 習 I		2
			認 知 学 習 心 理 学 演 習 II		2
			発 達 心 理 学		2
			感 情 ・ 人 格 心 理 学		2
			発 達 心 理 学 演 習 I		2
			発 達 心 理 学 演 習 II		2
			臨 床 心 理 学 概 論		2
			心 理 学 的 支 援 法		2
			健 康 ・ 医 療 心 理 学		2
			臨 床 心 理 学 演 習 I A		2
			臨 床 心 理 学 演 習 I B		2
			臨 床 心 理 学 演 習 II A		2
			臨 床 心 理 学 演 習 II B		2
			社 会 ・ 集 団 ・ 家 族 心 理 学		2
			産 業 ・ 組 織 心 理 学		2
			社 会 心 理 学 演 習 I		2
			社 会 心 理 学 演 習 II		2
			心 理 学 文 献 講 読		2
			心 理 学 研 究 法 I A		2
			心 理 学 研 究 法 I B		2
			心 理 学 研 究 法 II		2
			心 理 学 実 験 I A		2
			心 理 学 実 験 I B		2
			心 理 学 実 験 II		2
			心 理 演 習		2
			心 理 的 ア セ ス メ ン ト		2
			福 祉 心 理 学		2
			教 育 ・ 学 校 心 理 学		2
			障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学		2
			司 法 ・ 犯 罪 心 理 学		2
			人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病		2
			精 神 疾 患 と そ の 治 療		2
			関 係 行 政 論		1
			公 認 心 理 師 の 職 責		1

		心 理 実 習 I		2	
		心 理 実 習 II		2	
学 科 共 通 専 門		地 域 実 践 研 究 I		2	
		地 域 実 践 研 究 II		2	
		実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 I		2	
		実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 II		2	
		海 外 演 習 A		2	
		海 外 演 習 B		2	
		プ レ 卒 業 研 究 演 習	4		
		卒 業 研 究	8		
計			50	321	
合計			76	386	

別表第2 教育学部教育課程

(1) 教育学科

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
教養科目	教育学の基礎		1	卒業要件となる科目の履修上限は、原則年間48単位とする。
	教育学入門		1	
	教職入門Ⅰ	1		
	教職入門Ⅱ	1		
	教職入門Ⅲ	1		
	教職入門Ⅳ	1		
	コンピュータ基礎演習	2		卒業に要する単位数 教養科目から必修14単位、専門科目から必修30単位を含む128単位以上を修得しなければならない。
	日本国憲法	2		
	哲学		2	
	社会学		2	
	地理学		2	
	体育理論	1		
	体育実技	1		
	英語Ⅰ	2		
	英語Ⅱ	2		
	計	14	8	
専門科目	教職基幹科目	教職論	2	なお、上記必修科目のほか、各コースで卒業に必要な単位について別に定める。
		教育原理	2	
		教育心理学	2	
		教育経営概論	2	
		教育課程論	2	
		教育方法・技術論 (情報通信技術の活用含む)	2	
	小学校・中学校教諭専門科目	道徳教育の指導法		2
		特別活動の理論と実践		2
		総合的な学習の時間の指導法		2
		生徒・進路指導論		2
		初等教科教育法（国語）		2
		初等教科教育法（社会）		2
		初等教科教育法（算数）		2
		初等教科教育法（理科）		2
		初等教科教育法（生活）		2
		初等教科教育法（音楽）		2
		初等教科教育法（図画工作）		2
		初等教科教育法（家庭）		2
		初等教科教育法（体育）		2
		初等教科教育法（英語）		2
		英語科教育法Ⅰ		4
		英語科教育法Ⅱ		4

専門科目	幼稚園教諭・保育士専門科目	保 育 原 理		2
		保 育 課 程 論		2
		子 ど も 家 庭 福 祉		2
		社 会 福 祉		2
		社 会 的 養 護 I		2
		保 育 者 論		2
		保 育 の 心 理 学		2
		子ども家庭支援の心理学		2
		子どもの理解と援助		1
		子どもの保健		2
		子どもの健康と安全		1
		子どもの食と栄養		2
		子ども家庭支援論		2
		保 育 内 容 総 論		1
		幼 児 と 健 康		2
		幼 児 と 人 間 関 係		2
		幼 児 と 環 境		2
		幼 児 と 言 葉		2
		幼 児 と 表 現		2
		保育内容指導法（健康）		1
		保育内容指導法（人間関係）		1
		保育内容指導法（環境）		1
		保育内容指導法（言葉）		1
		保育内容指導法（表現）		1
		幼児理解と教育相談		2
		乳 児 保 育 I		2
		乳 児 保 育 II		1
		社 会 的 養 護 II		1
		子 育 て 支 援		1
		幼 児 ・ 児 童 文 化		1
		表 現 演 習 I		1
		表 現 演 習 II		1

専門科目	教科専門科目	国 語 （ 書 写 含 む ）		2
		社 会		2
		算 数		2
		理 科		2
		生 活		2
		音 楽 基 礎		2
		図 画 工 作		2
		体 育 I		2
		体 育 II （ リ ズ ム ダ ン ス ）		1
		家 庭		2
		小 学 校 英 語		2
	英語専門科目	英 語 学 概 論		<u>2</u>
		英 語 文 法 論		<u>2</u>
		英 語 文 法 演 習		<u>2</u>
		英 米 文 学 概 論		<u>2</u>
		英 米 文 学 史		<u>2</u>
		英 米 文 学 講 読		<u>2</u>
		英 米 文 学 演 習		<u>2</u>
		言 語 修 得 研 究		<u>2</u>
		英 語 表 現 I		<u>2</u>
		英 語 表 現 II		<u>2</u>
		E n g l i s h W r i t i n g		<u>2</u>
	グローバル人材の育成	国 際 理 解 教 育 概 論	<u>2</u>	
		多 文 化 理 解 概 論		<u>2</u>
		文 化 比 較 論		<u>2</u>
		地 球 市 民 論	2	
		グ ロ ー バ ル 対 話 論	<u>2</u>	
		生 物 多 様 性 概 説		2
		海 外 英 語 教 材 比 較 研 究		<u>2</u>
		小 学 校 英 語 教 育 概 論		2
		英 語 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン		<u>2</u>
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		<u>2</u>
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		<u>2</u>
		多 文 化 共 生 社 会 と 保 育		2

専門科目	新課題対応力の育成	ICT 活 用 教 育 概 論	<u>2</u>	
		デ ジ タ ル 教 材 開 発		<u>2</u>
		ICT活用とインクルーシブ教育		2
		「チーム学校」と学校組織マネジメント	<u>2</u>	
		地 域 協 働 と 学 校 の 役 割		2
		ス ク ー ル ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論		2
		特 別 支 援 教 育 総 論	<u>2</u>	
		教 育 相 談		<u>2</u>
		障 が い 児 保 育		2
		障 が い 児 教 育		<u>2</u>
		実習関連科目	学 校 イ ン タ ー ン シ ッ プ	
	保 育 イ ン タ ー ン シ ッ プ			2
	保 育 実 習 I （ 保 育 所 ）			2
	保 育 実 習 I （ 施 設 ）			2
	保 育 実 習 II			2
	保 育 実 習 III			2
	保 育 実 習 指 導 I			2
	保 育 実 習 指 導 II			1
	保 育 実 習 指 導 III		1	
専門科目	実習関連科目	教 育 実 習 I （ 幼 ）		2
		教 育 実 習 II （ 幼 ）		2
		教 育 実 習 指 導 I （ 幼 ）		1
		教 育 実 習 指 導 II （ 幼 ）		1
		教 育 実 習 （ 幼 ・ 小 ）		4
		教 育 実 習 指 導 （ 幼 ・ 小 ）		1
		教 育 実 習 （ 小 ・ 中 ）		4
		教 育 実 習 A		2
		教 育 実 習 指 導 （ 小 ・ 中 ）		1
		教 育 実 習 （ 高 ）		<u>2</u>
		教 育 実 習 指 導 （ 高 ）		<u>1</u>
		保 育 ・ 教 職 実 践 演 習 （ 幼 ）		2
		教 職 実 践 演 習 （ 幼 ・ 小 ・ 中 ・ 高 ）		<u>2</u>
	セミナー・卒業研究	教 育 学 基 礎 セ ミ ナ ー I	1	
		教 育 学 基 礎 セ ミ ナ ー II	1	
		教 育 学 セ ミ ナ ー I	1	
		教 育 学 セ ミ ナ ー II	1	
		卒 業 研 究	2	
	計		30	202
	合計		44	210

別表第3 経済学部教育課程

(1) 経済学科

教養科目

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
教養科目	修学基礎科目	学 修 基 礎 I a	1		○卒業に要する単位数 教養科目は、必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上修得しなければならない。
		学 修 基 礎 I b	1		
		コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習	2		
		小計	4		
	人文・社会・自然科学科目	哲 学 I		2	
		哲 学 II		2	
		哲 学 と 倫 理		2	
		社 会 学 I		2	
		社 会 学 II		2	
		西 洋 史 概 説 I		2	
		西 洋 史 概 説 II		2	
		日 本 史 概 説 I		2	
		日 本 史 概 説 II		2	
		東 洋 史 概 説 I		2	
		東 洋 史 概 説 II		2	
		人 文 地 理 学 概 説 I		2	
		人 文 地 理 学 概 説 II		2	
		地 誌		2	
		法 学 (日 本 国 憲 法)		2	
		心 理 学 の 基 礎		2	
		一 般 数 学		2	
		自 然 科 学 概 論 I		2	
		自 然 科 学 概 論 II		2	
		自 然 地 理 学 概 説 I		2	
		自 然 地 理 学 概 説 II		2	
		経 済 ・ 経 営 入 門		1	
		経 済 ・ 経 営 の し く み		1	
		小計		44	
	語学科目	英 語 I	2		
		英 語 II	2		
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		2	
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		2	
		総 合 英 語 I		2	
		総 合 英 語 II		2	
		小計	4	8	
	スポーツ科目	ス ポ ー ツ 科 学		2	
		小計		2	

キャリア科目	キ ャ リ ア 基 礎		2
	F S P 講 座		2
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2	
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2	
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2	
	キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ I	2	
	キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ II		2
	就 業 体 験 (イ ン タ ー ン シ ッ プ 等)		1
	ボ ラ ン テ ィ ア 体 験		1
	小 計	8	8

専門科目

専門必修科目	基礎科目	現 代 経 済 論	2		○卒業に要する単位数 専門科目の必修科目から12単位、専門科目の選択科目から84単位を修得しなければならない。
		ミ ク ロ 経 済 学 I	2		
		基 礎 演 習 I	2		
		基 礎 演 習 II	2		
		演 習 I	2		
		演 習 II	2		
	小 計		12		選択科目のうち、経済学専攻では「マクロ経済学Ⅰ」を、経済情報学専攻では「計量経済学Ⅰ」を、それぞれ選択必修とする。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。
	基礎科目	マ ク ロ 経 済 学 I		2	
		計 量 経 済 学 I		2	
		経 営 学 基 礎 I		2	
		経 営 学 基 礎 II		2	
		会 計 学 基 礎 I		2	
		会 計 学 基 礎 II		2	
		実 践 簿 記 I		4	
		実 践 簿 記 II		8	
		情 報 マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 I		2	
		実 践 情 報 学		4	
		経 済 数 学		2	
		統 計 基 礎		2	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎		2	
		実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 I		2	
		実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 II		2	
		観 光 と 経 済		2	
		社 会 保 障 論		2	
		経 済 学 史		2	
		経 済 デ ー タ 分 析 I		2	
		経 済 デ ー タ 分 析 II		2	
		計 量 経 済 学 II		2	
		原 価 計 算 I		2	
		原 価 計 算 II		2	
		財 務 会 計 I		2	
		商 業 簿 記 I		2	
		商 業 簿 記 II		2	
		政 治 学 概 論		2	

専 門 科 目	専 門 選 択 科 目	税 法 基 礎		2
		日 本 経 済 史		2
		世 界 経 済 史		2
		法 律 学 概 論		2
		マ ー ケ テ ィ ン グ 論 I		2
		マ ー ケ テ ィ ン グ 論 II		2
		マ ク ロ 経 済 学 II		2
		ミ ク ロ 経 済 学 II		2
		経 営 管 理 論 I		2
		経 営 管 理 論 II		2
		ビ ジ ネ ス 英 語 I		2
		ビ ジ ネ ス 英 語 II		2
		海 外 事 例 研 究 I		2
		海 外 事 例 研 究 II		2
	展 開 科 目	簿 記 論 I		8
		簿 記 論 II		8
		財 務 諸 表 論 I		8
		財 務 諸 表 論 II		8
		情 報 マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 II		2
		財 務 会 計 II		2
		管 理 会 計		2
		公 共 経 済 学		2
		公 共 政 策 論		2
		民 法 I		2
		民 法 II		2
		労 働 経 済 学		2
		フ ァ イ ナ ン ス I		2
		フ ァ イ ナ ン ス II		2
		金 融 論 I		2
		金 融 論 II		2
		国 際 金 融 論		2
		国 際 マ ー ケ テ ィ ン グ 論		2
		金 融 デ ー タ 分 析		2
		経 営 組 織 論		2
		産 業 組 織 論		2
		計 量 社 会 科 学 I		2
		計 量 社 会 科 学 II		2
		ミ ク ロ 経 済 学 III		2
		マ ク ロ 経 済 学 III		2
		環 境 経 済 学		2
		プ ロ グ ラ ミ ン グ		2
		ゲ ー ム 理 論		2
		国 際 経 済 I		2
		国 際 経 済 II		2
		財 政 学 I		2
		財 政 学 II		2

		社 会 デ ー タ 分 析		2
		商 法 I		2
		商 法 II		2
		人 的 資 源 管 理		2
		政 治 学		2
		税 法		2
		地 域 経 済 論 I		2
		地 域 経 済 論 II		2
		ビヰシヰネス・ケーススタテヰィ		2
		ビ ジ ネ ス 戦 略		2
		北 陸 経 済 産 業 論		2
		コ ー ホ ー レ ー ト フ ァ イ ナ ン ス I		2
		コ ー ホ ー レ ー ト フ ァ イ ナ ン ス II		2
		監 査 論		2
		マ ー ケ テ ィ ン グ ・ リ サ ー チ		2
		流 通 論 I		2
		流 通 論 II		2
		経 済 ・ 経 営 学 特 講 I		2
		経 済 ・ 経 営 学 特 講 II		2
		経 済 ・ 経 営 学 特 講 III		2
		経 済 ・ 経 営 学 特 講 IV		2
		経 済 ・ 経 営 学 特 講 V		2
		公 民 科 教 育 法		4
	小計			228
	合計		28	290

(2) 経営学科

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
教養科目	修学基礎科目	学 修 基 礎 I a	1		○卒業に要する単位数 教養科目は、必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上修得しなければならない。
		学 修 基 礎 I b	1		
		コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習	2		
		小計	4		
	人文・社会・自然科学科目	哲 学 I		2	
		哲 学 II		2	
		哲 学 と 倫 理		2	
		社 会 学 I		2	
		社 会 学 II		2	
		西 洋 史 概 説 I		2	
		西 洋 史 概 説 II		2	
		日 本 史 概 説 I		2	
		日 本 史 概 説 II		2	
		東 洋 史 概 説 I		2	
		東 洋 史 概 説 II		2	
		人 文 地 理 学 概 説 I		2	
		人 文 地 理 学 概 説 II		2	
		法 学 (日 本 国 憲 法)		2	
		一 般 数 学		2	
		自 然 科 学 概 論 I		2	
		自 然 科 学 概 論 II		2	
		自 然 地 理 学 概 説 I		2	
		自 然 地 理 学 概 説 II		2	
		経 済 ・ 経 営 入 門		1	
		経 済 ・ 経 営 の し く み		1	
		小計		40	
	語学科目	英 語 I	2		
		英 語 II	2		
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		2	
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		2	
		総 合 英 語 I		2	
		総 合 英 語 II		2	
		小計	4	8	
	スポーツ科学科目	ス ポ ー ツ 科 学		2	
		小計		2	

	キャリア科目	キ ャ リ ア 基 礎		2	
		F S P 講 座		2	
		キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2		
		キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2		
		キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2		
		キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ I	2		
		キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ II		2	
		就 業 体 験 (イ ン タ ー ン シ ッ プ 等)		1	
		ボ ラ ン テ ィ ア 体 験		1	
		小 計	8	8	
	専門必修科目	基 礎 科 目	経 営 学 基 礎 I	2	○卒業に要する単位数 専門科目の必修科目から14単位、専門科目の選択科目から82単位を修得しなければならない。 なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。
			会 計 学 基 礎 I	2	
			現 代 経 済 論	2	
		展 開 科 目	基 礎 演 習 I	2	
			基 礎 演 習 II	2	
			演 習 I	2	
			演 習 II	2	
		小 計	14		
	基礎科目		プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎	2	
			経 営 学 基 礎 II	2	
			会 計 学 基 礎 II	2	
			実 践 簿 記 I	4	
			実 践 簿 記 II	8	
			情 報 マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 I	2	
			実 践 情 報 学	4	
			統 計 基 礎	2	
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 I	2	
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 II	2	
			経 営 管 理 論 I	2	
			経 営 管 理 論 II	2	
			マ ー ケ テ ィ ン グ 論 I	2	
			マ ー ケ テ ィ ン グ 論 II	2	
			ミ ク ロ 経 済 学 I	2	
			マ ク ロ 経 済 学 I	2	
			日 本 経 済 史	2	
			世 界 経 済 史	2	
			財 務 会 計 I	2	
			商 業 簿 記 I	2	
			商 業 簿 記 II	2	
			原 価 計 算 I	2	
			原 価 計 算 II	2	
			税 法 基 礎	2	
			税 務 会 計 I	2	
			ビ ジ ネ ス 英 語 I	2	
			ビ ジ ネ ス 英 語 II	2	
			海 外 事 例 研 究 I	2	

専 門 科 目	専門選択科目	展開科目	海 外 事 例 研 究 II		2
			経 済 数 学		2
			プ ロ グ ラ ミ ン グ		2
			簿 記 論 I		8
			簿 記 論 II		8
			財 務 諸 表 論 I		8
			財 務 諸 表 論 II		8
			経 営 科 学 I		2
			経 営 科 学 II		2
			情 報 マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 II		2
			ミ ク ロ 経 済 学 II		2
			財 務 会 計 II		2
			マ ク ロ 経 済 学 II		2
			観 光 と 経 済		2
			公 共 経 済 学		2
			労 働 経 済 学		2
			計 量 経 済 学 I		2
			計 量 経 済 学 II		2
			ゲ ー ム 理 論		2
			経 営 組 織 論		2
			組 織 行 動 論		2
			人 的 資 源 管 理		2
			消 費 者 行 動 論		2
			ビ ジ ネ ス 戦 略		2
			地 域 経 済 論 I		2
			地 域 経 済 論 II		2
			国 際 経 済 I		2
			国 際 経 済 II		2
			フ ァ イ ナ ン ス I		2
			フ ァ イ ナ ン ス II		2
			金 融 論 I		2
			金 融 論 II		2
			国 際 金 融 論		2
			国 際 マ ー ケ テ ィ ン グ 論		2
			財 政 学		2
			産 業 組 織 論		2
			環 境 経 済 学		2
			政 治 学		2
			経 営 分 析		2
			企 業 価 値 評 価		2
			管 理 会 計		2
			商 法 I		2
			商 法 II		2

展 開 科 目	税 法	2
	ビジネス・ケーススタディ	2
	職業指導	2
	北陸経済産業論	2
	マーケティング・リサーチ	2
	流通論Ⅰ	2
	流通論Ⅱ	2
	コーポレートファイナンスⅠ	2
	コーポレートファイナンスⅡ	2
	監査論	2
	税務会計Ⅱ	2
	経済・経営学特講Ⅰ	2
	経済・経営学特講Ⅱ	2
	経済・経営学特講Ⅲ	2
	経済・経営学特講Ⅳ	2
	経済・経営学特講Ⅴ	2
	商業科教育法	4
	小計	212
	合計	30 270

(3) 経済情報学科

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
教養科目	修学基礎科目	学 修 基 礎 I a	1		○卒業に要する単位数 教養科目は、必修科目から16単位、教養科目の選択科目から16単位以上修得しなければならない。
		学 修 基 礎 I b	1		
		コ ン ピ ュ ー タ 基 礎 演 習	2		
		小計	4		
	人文・社会・自然科学科目	哲 学 I		2	
		哲 学 II		2	
		哲 学 と 倫 理		2	
		社 会 学 I		2	
		社 会 学 II		2	
		西 洋 史 概 説 I		2	
		西 洋 史 概 説 II		2	
		日 本 史 概 説 I		2	
		日 本 史 概 説 II		2	
		東 洋 史 概 説 I		2	
		東 洋 史 概 説 II		2	
		人 文 地 理 学 概 説 I		2	
		人 文 地 理 学 概 説 II		2	
		地 誌		2	
		法 学 (日 本 国 憲 法)		2	
		心 理 学 の 基 礎		2	
		一 般 数 学		2	
		自 然 科 学 概 論 I		2	
		自 然 科 学 概 論 II		2	
		自 然 地 理 学 概 説 I		2	
		自 然 地 理 学 概 説 II		2	
		経 済 ・ 経 営 入 門		1	
		経 済 ・ 経 営 の し く み		1	
		小計		44	
	語学科目	英 語 I	2		
		英 語 II	2		
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン I		2	
		英 語 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン II		2	
		総 合 英 語 I		2	
		総 合 英 語 II		2	
		小計	4	8	
	スポーツ科目	ス ポ ー ツ 科 学		2	
		小計		2	

	キャリア科目		キ ャ リ ア 基 礎		2	
			F S P 講 座		2	
			キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2		
			キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2		
			キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2		
			キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ I	2		
			キ ャ リ ア プ ラ ン ニ ン グ II		2	
			就 業 体 験 (イン タ ー ン シ ッ プ 等)		1	
			ボ ラ ン テ ィ ア 体 験		1	
			小 計	8	8	
専門科目	基礎科目		現 代 経 済 論	2		○卒業に要する単位数 専門科目の必修科目から16単位、専門科目の選択科目から80単位を修得しなければならない。
			経 済 情 報 学 概 論 I	2		
			市 場 メ カ ニ ズ ム I (価 格 理 論)	2		
			AI 概 論	2		
		展開科目	基 礎 演 習 I	2		
			基 礎 演 習 II	2		
			演 習 I	2		
			演 習 II	2		
			小 計	16		なお、年間の履修科目の登録の上限は原則48単位とする。
	専門選択科目	基礎科目	実 践 情 報 学		4	
			経 済 数 理 ア ル ゴ リ ズ ム		2	
			デ ー タ サ イ エ ン ス 基 礎		2	
			プ ロ グ ラ ミ ン グ 基 礎		2	
			マ ク ロ 経 済 モ デ ル I		2	
			マ ク ロ 経 済 モ デ ル II		2	
			市 場 メ カ ニ ズ ム II (不 完 全 情 報)		2	
			会 計 情 報 リ テ ラ シ ー I		2	
			会 計 情 報 リ テ ラ シ ー II		2	
			経 済 デ ー タ 分 析 I		2	
			経 済 デ ー タ 分 析 II		2	
			計 量 モ デ リ ン グ I		2	
			計 量 モ デ リ ン グ II		2	
			マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 I		2	
			マ ネ ジ メ ン ト 基 礎 II		2	
			組 織 マ ネ ジ メ ン ト I		2	
			組 織 マ ネ ジ メ ン ト II		2	
			実 践 簿 記 I		4	
			実 践 簿 記 II		8	
		基礎科目	原 価 計 算 I		2	
			原 価 計 算 II		2	
			財 務 会 計 I		2	
			商 業 簿 記 I		2	
			商 業 簿 記 II		2	
			社 会 保 障 論		2	
			政 治 学 概 論		2	
			税 法 基 礎		2	

専 門 科 目	専 門 選 択 科 目	展 開 科 目	日 本 経 済 史		2
			世 界 経 済 史		2
			経 済 学 史		2
			観 光 と 経 済		2
			リ ー ガ ル リ サ ー チ		2
			マ ー ケ テ ィ ン グ 論 I		2
			マ ー ケ テ ィ ン グ 論 II		2
			ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ッ プ 論 I		2
			ア ン ト レ プ レ ナ ー シ ッ プ 論 II		2
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 I		2
			実 践 ビ ジ ネ ス 英 語 II		2
			ビ ジ ネ ス 英 語 I		2
			ビ ジ ネ ス 英 語 II		2
			海 外 事 例 研 究 I		2
			海 外 事 例 研 究 II		2
	専 門 選 択 科 目	展 開 科 目	プ ロ グ ラ ミ ン グ		2
			デ ジ タ ル エ コ ノ ミ ー		2
			経 済 情 報 学 概 論 II		2
			ソ ー シ ャ ル ・ メ カ ニ ズ ム		2
			公 共 政 策 デ ザ イ ン		2
			市 場 メ カ ニ ズ ム III (数 理 デ ザ イ ン)		2
			市 場 メ カ ニ ズ ム IV (ゲ ー ム 理 論)		2
			労 働 市 場 メ カ ニ ズ ム		2
			マ ク ロ 経 済 モ デ ル III		2
			環 境 経 済 シ ス テ ム		2
			グ ロー バ ル ・ マ ー ケ テ ィ ン グ		2
			金 融 デ ー タ 分 析		2
			簿 記 論 I		8
			簿 記 論 II		8
			財 務 諸 表 論 I		8
			財 務 諸 表 論 II		8
			財 務 会 計 II		2
			民 法 I		2
			民 法 II		2
			フ ァ イ ナ ン ス I		2
			フ ァ イ ナ ン ス II		2
			国 際 金 融 論		2
			管 理 会 計 デ ー タ 分 析		2
			金 融 論 I		2
			金 融 論 II		2
			組 織 デ ザ イ ン		2
			経 済 政 策 論		2
			産 業 組 織 論		2
			国 際 経 済 I		2
			国 際 経 済 II		2
			財 政 学 I		2

	財	政	学	Ⅱ		2
	商		法	Ⅰ		2
	商		法	Ⅱ		2
	経		済	法		2
	社		会	法		2
	地 域 経 済 エ コ シ ス テ ム Ⅰ					2
	地 域 経 済 エ コ シ ス テ ム Ⅱ					2
	ヒューマンリソース・マネジメント					2
	政		治	学		2
	税			法		2
	ビジネス・ケーススタディ					2
	ビジネス・ストラテジー					2
	ベンチャービジネス論					2
	地 域 ビ ジ ネ ス 共 創					2
	北 陸 経 済 産 業 論					2
	コーポレートファイナンスⅠ					2
	コーポレートファイナンスⅡ					2
	監		査	論		2
	マーケティング・リサーチ					2
	流 通 シ ス テ ム 論 Ⅰ					2
	流 通 シ ス テ ム 論 Ⅱ					2
	小計					
合計					32	284

別表第4 芸術学部教育課程
I. 教養科目

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
一般教養科目	学修基礎Ⅰ	1		卒業に要する単位数は128単位以上教養科目は、一般教養科目の必修科目から15単位、選択科目から5単位以上の計20単位以上、語学の必修科目から、4単位、選択科目から4単位以上の計8単位以上修得しなければならない。
	学修基礎Ⅱ	1		
	キャリア基礎		2	
	キャリアデザインⅠ	2		
	キャリアデザインⅡ	2		
	キャリアデザインⅢ	2		
	スポーツ科学		2	
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	2		
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	2		
	コンピュータの仕組みとその活用		1	
	キャリアプランニングⅠ	2		
	キャリアプランニングⅡ		2	
	就業体験（インターンシップ等）		1	
	キャリアデザイン基礎		2	
	金沢まち学 a		1	
	金沢まち学 b		1	
	金沢まち学特講 a	1		
	金沢まち学特講 b	1		
	地域課題研究		2	
	経済学の基礎		2	
	法学（日本国憲法）		2	
	心理学の基礎		2	
	知的所有権論 a		1	
	知的所有権論 b		1	
	社会学Ⅰ		2	
	社会学Ⅱ		2	
	哲学Ⅰ		2	
	哲学Ⅱ		2	
	芸術入門		1	
	小計	16	31	
語学	英語Ⅰ	2		
	英語Ⅱ	2		
	英語資格対策講座Ⅰ		2	
	英語資格対策講座Ⅱ		2	
	English PresentationⅠ		2	
	English PresentationⅡ		2	
	フランス語Ⅰ		2	
	フランス語Ⅱ		2	
	ドイツ語Ⅰ		2	
	ドイツ語Ⅱ		2	
	中国語Ⅰ		2	
	中国語Ⅱ		2	
	小計	4	20	
	教養科目計	20	51	

Ⅱ．専門科目

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
専門共通科目	芸術表現基礎 a	3		専門科目は、必修科目から18単位、選択科目から82単位以上の計100単位以上修得しなければならない。なお、卒業要件となる科目の履修上限は原則年間48単位とする。
	芸術表現基礎 b	3		
	絵画工芸基礎 a		2	
	絵画工芸基礎 b		2	
	デザイン		2	
	人体と美術		2	
	美術概論		2	
	工芸史		2	
	工芸概論		2	
	日本美術史		2	
	東洋美術史		2	
	西洋美術史		2	
	日本美術特論 a		1	
	日本美術特論 b		1	
	東洋美術特論 a		1	
	東洋美術特論 b		1	
	西洋美術特論 a		1	
	西洋美術特論 b		1	
	美術文化交流史		2	
	近現代美術史 a		1	
	近現代美術史 b		1	
	文化芸術活用特論		2	
	美術材料学 a		1	
	美術材料学 b		1	
	図学		2	
	基礎造形論Ⅰ		2	
	基礎造形論Ⅱ		2	
	デザイン概論Ⅰ		2	
	デザイン概論Ⅱ		2	
	メディアデザイン論 a		1	
	メディアデザイン論 b		1	
	ジャーナリズム・ドキュメンタリー論a		1	
	ジャーナリズム・ドキュメンタリー論b		1	
	デザイン基礎		2	
	映像基礎 a		1	
	映像基礎 b		1	
	CG演習 a		1	
	CG演習 b		1	
	メディア基礎		2	
	ソフトウェア基礎論 a		1	
	ソフトウェア基礎論 b		1	
	芸術ボランティア演習		2	
	マルチメディア論 a		1	
	マルチメディア論 b		1	

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
	ウェブ基礎Ⅰa		1	
	ウェブ基礎Ⅰb		1	
	ウェブ基礎Ⅱa		1	
	ウェブ基礎Ⅱb		1	
	ウェブデザイン演習a		1	
	ウェブデザイン演習b		1	
	色彩学a		1	
	色彩学b		1	
	プレゼンテーション基礎a	1		
	プレゼンテーション基礎b	1		
	プレゼンテーション活用a	1		
	プレゼンテーション活用b	1		
	芸術社会実装演習		2	
	芸術社会実装研究		2	
	卒業制作・研究Ⅰ	4		
	卒業制作・研究Ⅱ	4		
	小計	18	74	
専門選択科目	絵画分野	絵画演習	2	
		絵画Ⅰ	4	
		絵画Ⅱ	4	
		絵画Ⅲ	4	
		絵画Ⅳ	4	
		絵画表現法Ⅰa	1	
		絵画表現法Ⅰb	1	
		絵画表現法Ⅱa	1	
		絵画表現法Ⅱb	1	
		絵画表現法Ⅲa	1	
		絵画表現法Ⅲb	1	
		絵画表現法Ⅳa	1	
		絵画表現法Ⅳb	1	
	造形分野	工芸演習	2	
		工芸Ⅰ	4	
		工芸Ⅱ	4	
		工芸Ⅲ	4	
		工芸Ⅳ	4	
		美術科教育法Ⅰ	4	
		美術科教育法Ⅱ	4	
		工芸科教育法	4	
		工芸表現法Ⅰa	1	
		工芸表現法Ⅰb	1	
		工芸表現法Ⅱa	1	
		工芸表現法Ⅱb	1	
		工芸表現法Ⅲa	1	
		工芸表現法Ⅲb	1	
		工芸表現法Ⅳa	1	
		工芸表現法Ⅳb	1	

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
	造形分野	彫 刻 基 礎		2	
		彫 刻 表 現		2	
		版 画 基 礎		2	
		版 画 表 現		2	
		複 合 表 現 演 習 I a		1	
		複 合 表 現 演 習 I b		1	
		複 合 表 現 演 習 II a		1	
		複 合 表 現 演 習 II b		1	
専門選択科目	ビジュアルデザイン分野	視 覚 伝 達 論 a		1	
		視 覚 伝 達 論 b		1	
		マ ル チ メ デ ィ ア 演 習 a		2	
		マ ル チ メ デ ィ ア 演 習 b		2	
		ビ ジ ュ ア ル デ ザ イ ン a		1	
		ビ ジ ュ ア ル デ ザ イ ン b		1	
		デ ザ イ ン 演 習 I a		2	
		デ ザ イ ン 演 習 I b		2	
		デ ザ イ ン 演 習 II a		2	
		デ ザ イ ン 演 習 II b		2	
		広 告 メ デ ィ ア 論		2	
		デ ザ イ ン 演 習 III a		2	
		デ ザ イ ン 演 習 III b		2	
		デ ザ イ ン マ ネ ジ メ ン ト I		2	
		デ ザ イ ン マ ネ ジ メ ン ト II		2	
		DTP デ ザ イ ン a		1	
		DTP デ ザ イ ン b		1	
	映像メディア分野	CG 活 用 演 習 a		2	
		CG 活 用 演 習 b		2	
		サ ウ ン ド メ デ ィ ア I		2	
		サ ウ ン ド メ デ ィ ア II		2	
		ゲ ー ム デ ザ イ ン a		2	
		ゲ ー ム デ ザ イ ン b		2	
		ウ ェ ブ 活 用 演 習 I		2	
		ウ ェ ブ 活 用 演 習 II		2	
		イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン I		2	
		イ ラ ス ト レ ー シ ョ ン II		2	
		メ デ ィ ア コ ン テ ン ツ 制 作 論 a		1	
		メ デ ィ ア コ ン テ ン ツ 制 作 論 b		1	
		ウ ェ ブ ポ ー ト フ ォ リ オ		2	
		映 像 制 作 I		4	

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
映像メディア分野	映像メディア分野	映 像 表 現		4	
		映 像 論		2	
		シ ナ リ オ 論		2	
		アニメーション演習Ⅰ（実写・クレイ）a		1	
		アニメーション演習Ⅰ（実写・クレイ）b		1	
		映 像 制 作 Ⅱ		4	
		アニメーション演習Ⅱ（2 DCG）a		1	
		アニメーション演習Ⅱ（2 DCG）b		1	
		ポ ス ト プ ロ ダ ク シ ョ ン a		1	
		ポ ス ト プ ロ ダ ク シ ョ ン b		1	
		CM 制 作 a		1	
		CM 制 作 b		1	
		アニメーション演習Ⅲ（3 DCG）a		1	
		アニメーション演習Ⅲ（3 DCG）b		1	
専門選択科目	デザイン工学分野	プ ロ ダ ク ト デ ザ イ ン a		1	
		プ ロ ダ ク ト デ ザ イ ン b		1	
		空 間 デ ザ イ ン a		1	
		空 間 デ ザ イ ン b		1	
		デ ザ イ ン 工 学 a		1	
		デ ザ イ ン 工 学 b		1	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ Ⅰ a		1	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ Ⅰ b		1	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ Ⅱ a		1	
		プ ロ グ ラ ミ ン グ Ⅱ b		1	
		人 間 工 学 a		1	
		人 間 工 学 b		1	
		デ ザ イ ン 工 学 応 用 a		1	
		デ ザ イ ン 工 学 応 用 b		1	
		シ ス テ ム デ ザ イ ン 論 a		1	
シ ス テ ム デ ザ イ ン 論 b		1			
小 計			0	170	
専 門 科 目 計			18	244	
合 計			38	295	

別表第5 スポーツ科学部教育課程
スポーツ科学部スポーツ科学科

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
教養科目	学 修 基 礎 I a	1		○卒業に要する単位数 教養科目は、必修17単位を含め22単位以上修得しなければならない。
	学 修 基 礎 I b	1		
	学 修 基 礎 II	1		
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	2		
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	2		
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	2		
	哲 学 I		2	
	哲 学 II		2	
	法 学（日本国憲法）		2	
	経 済 学 の 基 礎		2	
	倫 理 学		2	
	F S P 講 座		2	
	キ ャ リ ア 基 礎		2	
	ス ポ ー ツ 科 学		2	
	コンピュータ基礎演習Ⅰ	2		
	コンピュータ基礎演習Ⅱ	2		
	キャリアプランニングⅠ	2		
	キャリアプランニングⅡ	2		
	インターンシップ実習		1	
	ス ポ ー ツ 科 学 入 門		1	
	小計	17	18	
外国語科目	英 語 I	2		○卒業に要する単位数 外国語科目は、必修4単位を含め8単位以上修得しなければならない。
	英 語 II	2		
	英 語 コミュニケーションⅠ		2	
	英 語 コミュニケーションⅡ		2	
	中 国 語 I		2	
	中 国 語 II		2	
	朝 鮮 語 I		2	
	朝 鮮 語 II		2	
	小計	4	12	
専門科目	専門必修科目	運 動 生 理 学	2	○卒業に要する単位数 専門科目は、必修36単位、選択必修スポーツ実技から6単位以上を含めて、計98単位以上修得しなければならない。 なお、卒業要件となる科目の履修上限は、年間48単位以内とする。
		健 康 科 学	2	
		ス ポ ー ツ 心 理 学	2	
		ト レ ー ニ ン グ 論	2	
		機 能 的 解 剖 学	2	
		生 理 学	2	
		運 動 学	2	
		ス ポ ー ツ 経 営 管 理	2	
		運 動 発 達 ・ 老 化 学	2	

専門必修科目	体 育 原 理	2	
	体 育 史	2	
	スポーツ医学(救急処置を含む。)	2	
	ス ポ ー ツ 社 会 学	2	
	ス ポ ー ツ 統 計 学	2	
	専 門 演 習 I	4	
	専 門 演 習 II	4	
	小計	36	0
専門選択必修スポーツ実技科目	ス ポ ー ツ 実 技 I (水 泳)		1
	スポーツ実技Ⅱ(体づくり・ニュースポーツ)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 III (陸 上 I)		1
	スポーツ実技Ⅳ(テニス・バドミントン)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 V (バ レ ー ボ ー ル)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 VI (ダ ン ス)		1
	スポーツ実技Ⅶ(器械体操・トランポリン)		1
	スポーツ実技Ⅷ(柔道・剣道)		1
	スポーツ実技Ⅸ(ソフトボール)		1
	スポーツ実技Ⅹ(野外スポーツ)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 XI (卓 球)		1
	スポーツ実技Ⅻ(ラグビーⅠ)		1
	スポーツ実技ⅩⅢ(ラグビーⅡ)		1
	スポーツ実技ⅩⅣ(サッカーⅠ)		1
	スポーツ実技ⅩⅤ(サッカーⅡ)		1
	スポーツ実技ⅩⅥ(バスケットボール)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 X VII (野 球)		1
	スポーツ実技ⅩⅧ(ウエイトリフティング)		1
	スポーツ実技ⅩⅨ(スノースポーツ)		1
	ス ポ ー ツ 実 技 X X (陸 上 II)		1
	小計	0	20
専門選択科目	地 域 と ス ポ ー ツ		2
	ス ポ ー ツ メ デ ィ ア 論		2
	ス ポ ー ツ 文 化 論		2
	ス ポ ー ツ 法 学		2
	ス ポ ー ツ 政 策 論		2
	生 命 倫 理		2
	情 報 活 用 演 習		4
	ス ポ ー ツ 測 定 評 価		2
	運 動 処 方		2
	スポーツコンディショニング論		2
	スポーツコンディショニング演習Ⅰ		1
	スポーツコンディショニング演習Ⅱ		1
	コ ー チ ン グ 論		2
	コ ー チ ン グ 演 習 I		1
	コ ー チ ン グ 演 習 II		1

専門選択科目	メンタルトレーニング論		2
	スポーツ技術・戦術論		2
	武道論		2
	武道演習Ⅰ		1
	武道演習Ⅱ		1
	球技論		2
	球技演習Ⅰ		1
	球技演習Ⅱ		1
	運動学習心理学		2
	スポーツイベント企画運営論		2
	スポーツボランティア論		2
	スポーツボランティア演習		2
	競技者育成システム		2
	生涯スポーツ論		2
	スポーツビジネス概論		2
	生活習慣病概論		2
	スポーツ栄養学		2
	衛生・公衆衛生学		2
	学校保健		2
	病理学		2
	スポーツトレーナー演習		2
	レクリエーション論		2
	公務員と法		2
	体力トレーニング実習		1
	資格柔道		1
	健康管理演習		2
	健康産業施設現場研修		2
	健康運動演習		2
	サッカー指導演習		2
	スポーツ心理学演習		2
	オリンピックへの挑戦と指導		2
	保健体育科教育法Ⅰ		4
	保健体育科教育法Ⅱ		4
	専攻基礎Ⅰ		1
	専攻基礎Ⅱ		1
	小計	0	94
	合計	57	144

別表第6 栄養学部教育課程

I. 教養科目

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
教養科目	学修基礎	学修基礎 I	2		卒業に要する単位数 教養科目は、必修科目18単位及び自然科学分野から4単位以上を含め20単位以上修得しなければならない。
		学修基礎 II	2		
		学修基礎 III	2		
		学修基礎 IV	2		
		食生活と健康		1	
	人文・社会科学	心理学の基礎		2	
		法学（日本国憲法）		2	
		経済学の基礎		2	
		哲学 I		2	
		哲学 II		2	
	スポーツ科学		2		
	キャリア	情報処理演習 I	2		
		情報処理演習 II	2		
		就業体験（インターンシップ）		1	
		就職対策講座 I	2		
		就職対策講座 II	2		
	自然科学	生物学基礎		2	
		科学基礎		2	
		生理学基礎		2	
		健康科学の基礎		1	
	地域連携	地域課題研究		2	
教養科目合計			18	21	

Ⅱ. 外国語科目

授業科目		単位数		備考
		必修	選択	
外国語科目	英 語 I	2		卒業に要する単位数 必修4単位を含め8単位以上 修得しなければならない。
	英 語 II	2		
	英語コミュニケーション I		2	
	英語コミュニケーション II		2	
	中 国 語 I		2	
	中 国 語 II		2	
	朝 鮮 語 I		2	
	朝 鮮 語 II		2	
外国語科目合計		4	12	

Ⅲ. 専門科目

授業科目			単位数		備考
			必修	選択	
専門基礎分野	社会・環境と健康	健 康 管 理 概 論	2		卒業に要する単位数 専門基礎分野から31単位の 必修科目、専門分野から34 単位の必修科目を含め、さ らに関連科目を加えた中か ら100単位以上を修得し、合 計128単位以上を修得しなけ ればならない。卒業条件と なる科目の履修上限単位 は、原則年間48単位とす る。
		社 会 福 祉 概 論	2		
		公 衆 衛 生 学 I	2		
		疫 学 保 健 統 計 学 演 習		2	
		公 衆 衛 生 学 II		2	
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	解 剖 生 理 学	2		
		解 剖 生 理 学 実 験	1		
		生 化 学 I	2		
		生 化 学 II		2	
		生 化 学 実 験 I	1		
		生 化 学 実 験 II		1	
		病 態 生 理 学 I	2		
		病 態 生 理 学 II		2	
		病 態 生 理 学 III		2	
		運 動 生 理 学	2		

専門基礎分野	食べ物と健康	食 品 学 I	2	
		食 品 学 II	2	
		食 品 学 実 験	1	
		食 品 衛 生 学	2	
		食 品 衛 生 学 実 験	1	
		食 品 加 工 学		2
		食 品 機 能 論		2
		調 理 学	2	
		調 理 科 学 実 験	1	
		調 理 学 実 習 I	1	
		調 理 学 実 習 II	1	
		調 理 学 実 習 III (食 品 加 工 学 実 習 含 む)	1	
		献 立 作 成 実 習	1	
		専門基礎科目合計	31	15

	基礎栄養学	基 礎 栄 養 学 I	2	
		基 礎 栄 養 学 II		2
		基 礎 栄 養 科 学 実 験	1	
	応用栄養学	応 用 栄 養 学 I	2	
		応 用 栄 養 学 II	2	
		応 用 栄 養 学 III		2
		応 用 栄 養 学 実 習	1	
	栄養教育論	食 生 活 論	2	
		栄 養 教 育 論 I	2	
		栄 養 教 育 論 II	2	
		栄 養 教 育 論 実 習 I	1	
		栄 養 教 育 論 実 習 II		1
	臨床栄養学	臨 床 栄 養 学 I	2	
		臨 床 栄 養 学 II	2	
		臨 床 栄 養 学 III		2
		臨 床 栄 養 実 践 演 習		2
		臨 床 栄 養 学 実 習	1	

専門分野	公衆栄養学	公衆栄養学Ⅰ	2		
		公衆栄養学Ⅱ		2	
		公衆栄養活動論		1	
		公衆栄養学実習		1	
	給食経営管理論	給食経営管理論Ⅰ	2		
		給食経営管理論Ⅱ		2	
		給食経営管理実習Ⅰ	1		
		給食経営管理実習Ⅱ		1	
	総合演習	総合演習		2	
	臨地実習	臨地実習事前・事後指導Ⅰ	2		いずれか1科目 選択必修
		臨地実習事前・事後指導Ⅱ		2	
		臨地実習事前・事後指導Ⅲ		2	
		臨地実習事前・事後指導Ⅳ		2	
		臨地実習Ⅰ（給食の運営）	1		いずれか1科目 選択必修
		臨地実習Ⅱ（臨床栄養）		2	
		臨地実習Ⅲ（公衆栄養）		1	
		臨地実習Ⅳ（給食経営管理）		1	
	卒業研究	卒業研究Ⅰ	3		
		卒業研究Ⅱ	3		
	栄養教育論	学校栄養教育法		2	栄養に係わる教育に関する科目
		食に関する指導法		2	
専門科目合計			34	32	

関連科目	北陸の食文化		2	
	レポート・プレゼンテーション演習		2	
	調理学実践演習		2	
	栄養カウンセリング演習		1	
	専門英語		2	
	スポーツ栄養学		2	
	実践栄養学特論Ⅰ		2	
	実践栄養学特論Ⅱ		2	
	実践栄養学特論Ⅲ		2	
	実践栄養学特論Ⅳ		2	

自由科目	食料経済			卒業要件には含まれない
	フードスペシャリスト論			
	フードコーディネーター論			
関連科目・自由科目合計		0	19	

合計		65	66	
----	--	----	----	--

別表第7 情報工学部教育課程表
情報工学部情報工学科

I. 教養科目・英語科目

授業科目			単位数			備考
			必修	選択	自由	
教養科目	人文・社会・自然科学科目	哲学Ⅰ		2		○卒業に要する単位数 卒業に要する単位数は128単位以上 教養科目は12単位以上、英語科目は必修科目8単位を含め12単位以上修得しなければならない。
		哲学Ⅱ		2		
		社会学Ⅰ		2		
		社会学Ⅱ		2		
		心理学の基礎		2		
		法学（日本国憲法）		2		
		経済学概論		2		
		自然科学概論Ⅰ		2		
		自然科学概論Ⅱ		2		
		自然地理学概説Ⅰ		2		
		自然地理学概説Ⅱ		2		
		小計		22		
	スポーツ科目	スポーツ科学		2		
		小計		2		
	キャリア科目	就業体験（インターンシップ等）		1		
		ボランティア体験		1		
		小計		2		
英語科目	英語Ⅰ		2			
	英語Ⅱ		2			
	英語Ⅲ		2			
	英語Ⅳ		2			
	TOEIC EnglishⅠ			2		
	TOEIC EnglishⅡ			2		
	総合英語Ⅰ			2		
	総合英語Ⅱ			2		
	英語コミュニケーションⅠ			2		
	英語コミュニケーションⅡ			2		
	英語コミュニケーションⅢ			2		
	英語コミュニケーションⅣ			2		
	小計		8	16		
	教養科目・英語科目計		8	42		

Ⅱ．専門科目

授業科目			単位数			備考
			必修	選択	自由	
専門科目	基礎科目	微分積分学Ⅰ	3			「物理A（力学）」「物理B（電磁気学）」前期に不合格、または未履修の場合は「後期の履修を認める」。前期に合格となった場合「後期の履修を認めない」。
		微分積分学Ⅱ	3			
		線形代数学Ⅰ	3			
		線形代数学Ⅱ	3			
		統計基礎	2			
		統計	2			
		確率基礎	2			
		物理A（力学）	2			
		物理B（電磁気学）	2			
		代数学		2		
		幾何学		2		
		小計	22	4		
	共通科目	マルチメディア表現と技術Ⅰ	2			○卒業に要する単位数 専門科目のうち必修単位48単位を含め104単位を修得しなければならない。
		マルチメディア表現と技術Ⅱ	2			
		基礎データ分析	2			
		プログラミングⅠ及び演習	3			「コンピュータ工学コース」では専門選択科目のうち、共通科目の確率と統計、オペレーティングシステム、機械学習Ⅰ、情報セキュリティ、およびコンピュータ工学コース科目より18単位を、「データ科学コース」では専門選択科目のうち、共通科目の確率と統計、オペレーティングシステム、機械学習Ⅰ、統計的モデリング、情報セキュリティ、およびデータ科学コース科目より18単位を、それぞれ選択必修とする。
		プログラミングⅡ及び演習	3			
		プログラミングⅢ及び演習		3		
		アルゴリズムとデータ構造	2			ただし、「コンピュータ工学コース」ではコンピュータ工学実践演習A及び同Bを、「データ科学コース」ではデータ科学実践演習A及び同Bを、必ず選択必修科目に含めることとする。
		コンピュータの構成	2			
		情報通信ネットワークⅠ	2			
		確率と統計		2		また本人が所属するコース以外の専門選択科目を履修することは、コンピュータ工学実践演習A及び同B、そしてデータ科学実践演習A及び同Bを除き、これを妨げない。
		最適化Ⅰ		2		
		最適化Ⅱ		2		
		人工知能入門	2			半期の履修科目登録の上限は、原則24単位以内とする。
		機械学習Ⅰ		2		
		機械学習Ⅱ		2		
		オペレーティングシステム		2		
		ソフトウェア工学		2		
		データベースⅠ	2			
		データベースⅡ		2		
		統計的モデリング		2		
		情報セキュリティ		2		
		情報と職業		2		
		アルゴリズム論		2		
		情報システム		2		
		プロジェクトマネジメント		2		
		地理情報システム		2		
		複雑系科学		2		
		情報社会論		2		

授業科目		単位数			備考		
		必修	選択	自由			
		ヒューマン・コンピュータ・インタラクション		2			
		グラフィックス		2			
		IoTとビッグデータ		2			
		知的財産権管理		2			
		情報倫理		2			
		小計	22	47			
専門科目	コンピュータ工学コース科目	電気・電子回路		2		「コンピュータ工学実践演習A・B」前期に不合格、または未履修の場合は「後期の履修を認める」。前期に合格となった場合「後期の履修を認めない」。	
		デジタル回路		2			
		コンピュータアーキテクチャ		2			
		情報通信ネットワークⅡ		2			
		デジタル信号処理		2			
		組込みシステム		2			
		コンピュータ工学実践演習A		3			
		コンピュータ工学実践演習B		3			
		小計		18			
	データ科学コース科目	データ分析		2			「データ科学実践演習A・B」前期に不合格、または未履修の場合は「後期の履修を認める」。前期に合格となった場合「後期の履修を認めない」。
		多変量解析		2			
		時系列分析		2			
		データ収集とクリーニング		2			
		社会統計学Ⅰ		2			
		社会統計学Ⅱ		2			
		データ科学実践演習A		3			
		データ科学実践演習B		3			
		小計		18			
	卒業研究	卒業研究Ⅰ	2				
		卒業研究Ⅱ	2				
		小計	4				
専門科目計		48	87				

Ⅲ. 教職科目

授業科目		単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職科目	数学科教育法Ⅰ			2	
	数学科教育法Ⅱ			2	
	数学科教育法Ⅲ			2	
	数学科教育法Ⅳ			2	
	情報科教育法Ⅰ			2	
	情報科教育法Ⅱ			2	
	小計			12	
教職科目計				12	
合計		56	129	12	

別表第8 大学共通教育課程(教育学部は除く)

(1) 教育の基礎的理解に関する科目等(中高教諭)

授 業 科 目	単位数		備 考
	必修	選択	
教 職 論	2		教職(中学)のみ
教 育 原 論	2		
教 育 心 理 学	2		
特 別 支 援 教 育 概 論	1		
教 育 社 会 学	2		
教 育 課 程 論	2		
道 徳 教 育 論	2		
特別活動と総合的な学習の時間の理論と実践	2		
教育方法・技術論(情報通信技術の活用含む)	2		
生 徒 ・ 進 路 指 導 論	2		
教 育 相 談	2		
教 育 実 習 指 導	1		
教 育 実 習 I		4	
教 育 実 習 II		3	
教 育 実 習 III		2	
学 校 体 験 活 動		1	
教 職 実 践 演 習 (中 ・ 高)	2		
計	24	10	

(2) 教育の基礎的理解に関する科目等(栄養教諭)

授 業 科 目	単位数		備 考
	必修	選択	
教 職 論	2		
教 育 原 論	2		
教 育 心 理 学	2		
特 別 支 援 教 育 概 論	1		
教 育 社 会 学	2		
教 育 課 程 論	2		
道 徳 教 育 論	2		
特別活動と総合的な学習の時間の理論と実践	2		
教育方法・技術論(情報通信技術の活用含む)	2		
生 徒 指 導 論	2		
教 育 相 談	2		
栄養教育実習事前事後指導	1		
栄 養 教 育 実 習	<u>2</u>		
教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	2		
計	26	0	

(3)学芸員に関する科目

授 業 科 目	単位数		備 考
	必修	選択	
生涯学習概論	2		
博物館概論	2		
博物館経営論	2		
博物館資料論	2		
博物館資料保存論	2		
博物館展示論	2		
博物館教育論	2		
博物館情報・メディア論	2		
博物館実習Ⅰ	2		
博物館実習Ⅱ	1		
民俗学Ⅰ		2	学芸員の資格取得希望者は、12単位以上修得しなければならない。
民俗学Ⅱ		2	
考古学概説Ⅰ		2	
考古学概説Ⅱ		2	
考古学実習Ⅰ		2	
考古学実習Ⅱ		2	
日本史概説Ⅰ		2	
日本史概説Ⅱ		2	
保存科学概説Ⅰ		2	
保存科学概説Ⅱ		2	
地域と文学a		1	
地域と文学b		1	
古典文学講読Ⅰ		2	
古典文学講読Ⅱ		2	
漢文学講読Ⅰ		2	
古文書学演習Ⅰ		2	
古文書学演習Ⅱ		2	
西洋史文献講読Ⅰ		2	
西洋史文献講読Ⅱ		2	
美術文化交流史		2	芸術学部開設科目
日本美術史		2	
東洋美術史		2	
西洋美術史		2	
工芸史		2	
工芸概論		2	
美術概論		2	
計	19	50	

(4) 司書に関する科目

授 業 科 目	単位数		備 考
	必修	選択	
生 涯 学 習 概 論	2		2科目(2単位)以上選択
図 書 館 概 論	2		
図 書 館 制 度 ・ 経 営 論	2		
図 書 館 情 報 技 術 論	2		
図 書 館 サ ー ビ ス 概 論	2		
情 報 サ ー ビ ス 論	2		
児 童 サ ー ビ ス 論	2		
情 報 サ ー ビ ス 演 習	4		
図 書 館 情 報 資 源 概 論	2		
情 報 資 源 組 織 論	2		
情 報 資 源 組 織 演 習	4		
図 書 館 サ ー ビ ス 特 論		1	
図 書 館 情 報 資 源 特 論		1	
図 書 ・ 図 書 館 史		1	
図 書 館 総 合 演 習		2	
計	26	5	

別表第9

区分					金額		
入学検定料					30,000円		
学納金	入学金				200,000円		
	授業料等	学部・学科・専攻			初年度(前・後期毎)	2～4年次(前・後期毎)	
		文学部	文学科	日本文学専攻 英米文学専攻 心理学専攻	授業料	365,000 円	365,000 円
					教育充実費	140,000 円	145,000 円
					合計	505,000 円	510,000 円
				歴史学・考古学専攻	授業料	365,000 円	365,000 円
					教育充実費	140,000 円	155,000 円
					合計	505,000 円	520,000 円
		教育学部	教育学科		授業料	375,000 円	375,000 円
					教育充実費	185,000 円	185,000 円
					合計	560,000 円	560,000 円
		経済学部	経済学科 経営学科 経済情報学科		授業料	365,000 円	365,000 円
					教育充実費	135,000 円	165,000 円
					合計	500,000 円	530,000 円
		芸術学部	芸術学科		授業料	425,000 円	425,000 円
					教育充実費	215,000 円	215,000 円
					合計	640,000 円	640,000 円
		スポーツ科学部	スポーツ科学科		授業料	385,000 円	385,000 円
					教育充実費	170,000 円	170,000 円
					合計	555,000 円	555,000 円
		栄養学部	栄養学科		授業料	425,000 円	425,000 円
					教育充実費	215,000 円	215,000 円
					合計	640,000 円	640,000 円
		情報工学部	情報工学科		授業料	500,000 円	500,000 円
					教育充実費	200,000 円	200,000 円
					合計	700,000 円	700,000 円
	課程履修費	教職課程			2年次前期	15,000円	
					3年次前期	15,000円	
					4年次前期	15,000円	
		学芸員課程			4年次前期	30,000円	
		司書課程			2年次前期	15,000円	
	3年次前期				15,000円		

入学金について

①金沢学院大学附属高校からの入学生

※特別進学制度の入学金は100,000円とする。

※学校推薦型選抜・エントリー選抜の入学金は150,000円とする。

②金沢学院大学及び金沢学院短期大学出身学生の入学金は免除する。

○金沢学院大学経済学部教授会規程

制 定 令和 2 年 4 月 1 日

最終改正 令和 4 年 6 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この規程は、金沢学院大学学則第 43 条に基づき、金沢学院大学経済学部教授会（以下「教授会」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第 2 条 教授会は、経済学部の教授、准教授、専任講師、及び助教をもって組織する。

(審議事項)

第 3 条 教授会は、学長が以下の事項について決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

(1) 学生の入学、卒業等学生の身分に関する事項

(2) 学位の授与に関する事項

2 教授会は、前項に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定める学生の賞罰に関する事項について、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。

3 教授会は、前項に規定するもののほか、以下の事項について審議し、学長の求めに応じ、意見を述べることができる。

(1) 学部規程等の制定改廃に関する事項

(2) 教育研究に関する事項（ただし前項の事項を除く）

(3) 教育課程に関する事項

(4) 学生の退学、休学、復学、再入学、除籍等学生の身分に関する事項

(5) 学生の試験に関する事項

(6) 学生の厚生補導に関する事項

(7) 教員の研究業績審査に関する事項

(8) 委員会等の選任に関する事項

(会議の招集及び議長)

第4条 教授会は、学部長が招集し、その議長となる。

2 学部長に事故があるときは、学部長のあらかじめ指名する教授がその職務を代行する。

3 教授会は、学部長が必要と認めたとき又は構成員の3分の2以上から要求のあったとき、開催する。

(会議)

第5条 教授会は、構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。

2 教授会の議事は、出席者の過半数によって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(委員会)

第6条 教授会に、特定事項の調査、研究又は指導について必要があると教授会が認めるときは、委員会を置くことができる。

2 前項の委員会の委員は、教授会の議を経て、学部長が任命する。

3 各委員会に関し必要な事項は、別に定める。

(議事録)

第7条 教授会の議事については、議事録を作成し、議長が署名または記名押印しなければならない。

(事務)

第8条 教授会の事務は、教務部で処理する。

附 則

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、令和4年6月1日から施行する。